

令和5年度
6月補正予算(案)
事業別概要
(一般会計・特別会計)

令和5年度6月補正予算(案)

事業別概要 目次 (一般会計)

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
【総務部】		
職員課	一般事務費	… 13
【人権政策局】		
人権推進課	生活困窮者食料配布事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 14
【危機管理部】		
危機管理課	消防署庁舎等整備事業費	… 15
危機管理課	消防ポンプ格納庫等維持管理費	… 15
【企画推進部】		
政策企画課	旧本庁舎・第二庁舎跡地活用検討事業費	… 16
政策企画課	ふるさと鳥取市・県外学生支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 16
政策企画課	市内学生支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 17
秘書課	市政広報費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 17
秘書課	すご！ウサ地域応援クーポン事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 18
文化交流課	鳥取世界おもちゃ館基金積立事業補助金	… 18
文化交流課	市民会館施設管理費	… 19
情報政策課	有線テレビジョン放送施設管理費	… 19
【市民生活部】		
地域振興課	中山間地域・買い物支援事業費	… 20
地域振興課	グリーンツーリズム推進事業費	… 20
協働推進課	地域コミュニティ支援事業費	… 21
協働推進課	地区公民館省エネ推進事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 21
【福祉部】		
長寿社会課	地域医療介護総合確保事業補助金	… 22

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
長寿社会課	社会福祉施設改修事業費	… 22
長寿社会課	老人福祉センター運営費補助金	… 23
長寿社会課	ふれあい型食事サービス補助金(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 23
障がい福祉課	低所得者等への光熱費助成事業費(特別障害者手当等受給世帯分)	… 24
障がい福祉課	日常生活用具給付事業費	… 24
障がい福祉課	障害福祉事業所物価高騰対策応援金(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 25
障がい福祉課	こどもの安心・安全対策支援事業費	… 25
生活福祉課	低所得者等への光熱費助成事業費(生活保護受給世帯分)	… 26
生活福祉課	生活保護事務費	… 26
【こども家庭局】		
こども未来課	低所得者等への光熱費助成事業費(児童扶養手当受給世帯分)	… 27
幼児保育課	市立保育園運営費	… 27
幼児保育課	私立保育園等給食費緊急特別支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 28
幼児保育課	私立保育園業務効率化推進事業費	… 28
幼児保育課	保育環境等向上支援事業費	… 29
【鳥取市保健所】		
保健総務課	公衆浴場確保対策補助金	… 30
保健医療課	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費	… 30
健康・子育て推進課	がん医療提供体制整備事業費	… 31
生活安全課	地域猫活動等支援事業費	… 31
【経済観光部】		
経済・雇用戦略課	商店街にぎわい形成促進事業費	… 32
経済・雇用戦略課	スマート・エネルギー・タウン構想推進事業費	… 32
企業立地・支援課	各種金融対策利子補助金	… 33
企業立地・支援課	鳥取市製造業再エネ・省エネ設備導入事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 33

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
企業立地・支援課	再エネ・省エネ設備導入事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 34
企業立地・支援課	物流再構築支援事業費	… 34
観光・ジオパーク推進課	観光需要回復応援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 35
観光・ジオパーク推進課	観光地施設整備事業費	… 35
観光・ジオパーク推進課	鳥取市道の駅管理運営費	… 36
観光・ジオパーク推進課	広域観光開拓・推進事業費	… 36
観光・ジオパーク推進課	山陰海岸ジオパーク事業費	… 37
観光・ジオパーク推進課	鳥取砂丘西側整備事業費	… 37
【農林水産部】		
農政企画課	事務費	… 38
農政企画課	園芸産地活力増進事業費	… 38
農政企画課	薬用作物生産促進支援事業費	… 39
農政企画課	米穀品質向上対策支援事業補助金	… 39
農政企画課	鳥取市戦略的園芸品目(イチゴ「とっておき」)総合対策事業費	… 40
農政企画課	畜産経営緊急支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 40
農政企画課	「鳥取和牛・鳥取地どり」販路・消費拡大事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 41
林務水産課	安蔵森林公園施設管理費	… 41
林務水産課	三滝管理棟維持管理費	… 42
林務水産課	林道維持管理事業費	… 42
林務水産課	林道改良事業費	… 43
林務水産課	造林事業費	… 43
林務水産課	漁業経営開始円滑化事業費	… 44
林務水産課	漁業研修事業費	… 44
林務水産課	補助災害復旧費	… 45
林務水産課	単独災害復旧費	… 45

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
農村整備課	コミュニティ助成事業費	… 46
農村整備課	土地改良区電力価格高騰対策事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 46
農村整備課	危険ため池廃止事業費	… 47
【都市整備部】		
交通政策課	路線バス事業物価高騰対策支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 48
交通政策課	バス代替タクシー運賃補助金	… 48
交通政策課	共創型交通モデル事業費	… 49
交通政策課	100円循環バス利用促進費	… 49
交通政策課	鳥取県東部地域MaaS協議会負担金	… 50
交通政策課	鉄道利用環境向上事業費	… 50
まちなか未来創造課	鳥取駅周辺にぎわい創出事業費	… 51
都市環境課	小規模急傾斜地崩壊対策事業費	… 51
都市環境課	地域コミュニティ支援事業費	… 52
道路課	一般道補修費	… 52
道路課	除雪費	… 53
道路課	補助災害復旧費	… 53
【教育委員会】		
教育総務課	鳥取市立学校区再編推進事業費	… 54
教育総務課	学校施設環境整備事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 54
学校保健給食課	給食配送委託費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 55
学校保健給食課	備品整備(学校給食センター)	… 55
文化財課	仁風閣・宝扇庵管理費	… 56
生涯学習・スポーツ課	さじコスモスの館運営管理費	… 56
生涯学習・スポーツ課	インターハイ運営事業費	… 57
生涯学習・スポーツ課	市民体育館管理費	… 57

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
生涯学習・スポーツ課	体育施設等省エネルギー改修事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 58
【総合支所】		
国府町総合支所 地域振興課	国府町総合支所管理費	… 59
【債務負担行為の概要】		
情報政策課	内部事務システム更新業務	… 63
林務水産課	指定管理者制度に基づき指定管理者に委託する鳥取市出合いの森公園の管理運営費	… 64
教育総務課	大正小学校仮設校舎整備事業費	… 65
文化財課	仁風閣・宝扇庵管理事業費	… 66

令和5年度6月補正予算(案)
事業別概要目次 (特別会計)

<u>会計名</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
公設地方卸売市場事業費	施設整備費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	… 69

(参考)第11次鳥取市総合計画 体系図兼コード表

まちづくりの目標・方針	政策	基本施策コード	基本施策	
00 計画推進における基本方針		0001	多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化	
		0002	時代の変化に即応できる組織体制の構築	
		0003	将来を見据えた持続可能な財政基盤の確立	
		0004	自治体間の広域的な連携の推進	
01 誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち	01 未来を創る人材を育むまちづくり	1101	結婚・出産・子育て支援	
		1102	教育の充実・郷土愛の醸成	
		1103	生涯学習の推進	
	02 住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり	1201	安心できる社会保障制度の運営	
		1202	超高齢社会に向けたまちづくりの推進	
		1203	障がいのある人の自立支援	
	03 健康でいきいきと暮らせるまちづくり	1301	健康づくり・疾病予防・介護予防の推進	
		1302	安全・安心のための保健衛生と医療の推進	
		1303	スポーツ・レクリエーションの振興	
	04 人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり	1401	人権擁護の推進と人権意識の醸成	
		1402	男女共同参画社会の形成	
		1403	地域福祉の推進	
		1404	多文化共生のまちづくりの推進	
		1405	協働のまちづくりの推進	
	02 人が行きかい、にぎわいあふれるまち	01 ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり	2101	持続可能な経済成長の実現
			2102	工業の振興
2103			商業とサービス業等の振興	
2104			農林水産業の成長産業化	
02 人が集う交流と連携のまちづくり		2201	ふるさと・いなか回帰の促進	
		2202	滞在型観光の推進	
		2203	シティセールスの推進	
		2204	自治体間連携の推進	
		2205	他都市との交流の推進	
03 文化芸術の薫りあふれるまちづくり		2301	文化芸術によるまちづくりの推進	
		2302	文化財の保存・整備による「まちづくり」資産の形成	
04 快適で暮らしやすい生活環境づくり		2401	生活基盤の充実	
		2402	中心市街地の活性化	
		2403	魅力ある中山間地域の振興	
		2404	交通ネットワークの充実	
		2405	地域情報化の推進	
03 豊かな自然と調和して安全・安心に暮らせるまち		01 安全・安心に暮らせるまちづくり	3101	地域防災力の向上
	3102		防犯・交通安全対策の充実	
	3103		安全・安心な消費生活の確保	
	02 環境にやさしいまちづくり	3201	循環型社会の形成	
3202		環境保全活動の推進		

一 般 会 計

(予算事業別概要)

総001	項目名	一般事務費		
予算書項目	事務費	ページ	27	所属名
年度	R5	総務部 職員課		
会計名	一般会計			
款	総務費			
項	総務管理費			
目	人事管理費			
(単位：千円)				
補正前額	84			
要求額	2,742			
総務部長段階査定額	2,742			
市長段階査定額	2,742			
区分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	2,510	使用料	0
	一般財源	232	手数料	0
	計	2,742	財産収入	0
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	2,510	
		その他	0	
備考欄				

事業の概要

【問合せ先】 給与係 0857-30-8117

【1次総の施策体系】 0003

【事業の経過及び背景】
 所得税の源泉徴収について税務署による税務調査が実施され、個人事業主への謝金などの支払に係る源泉徴収漏れの指摘があったもの。

【事業の内容】
 源泉徴収漏れのあった所得税及び延滞税等の納付。

追加徴収源泉所得税 2,510千円
 不納付加算税 186千円
 延滞税 46千円

※その他財源の諸収入は、個人事業主からの源泉徴収相当額返還金

人001	項目名	生活困窮者食料配布事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	生活困窮者食料配布事業費	ページ	29	所 属 名
年度	R5	総務部人権政策局 人権推進課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 中央人権福祉センター 0857-24-8241			
款 民生費	【11次総の施策体系】 1403			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響により、食料等の購入が困難となった生活困窮世帯が増えている。			
目 人権交流プラザ管理費	【事業の目的及び効果】 生活困窮世帯の負担軽減を図るため、食料等を無償で配布し当面の生活を支援する。			
(単位：千円)	【事業の内容】 生活困窮世帯に対して、レトルト食品等を無償で配布する。 支援対象 生活困窮世帯：140世帯(見込) 8,820食(140世帯×3食/日×3人/世帯×7日)×300円×1.1≒2,911,000円			
補正前額	0			
要求額	2,911			
総務部長段階査定額	2,911	その他財源の内訳		
市長段階査定額	2,911	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	1,455		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	1,456		
計	2,911			
備考欄				

危001	項目名	消防署庁舎等整備事業費																					
予算書項目	消防署庁舎等整備事業費	ページ	39																				
年度	R5	所 属 名 危機管理部 危機管理課																					
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】消防企画係 0857-30-8032																						
款 消防費	【11次総の施策体系】3101																						
項 消防費	【事業の経過及び背景】 東部広域管内の消防庁舎は、築年数の経過による老朽化が進んでいるため、計画的に整備を進めている。 また、消防庁舎の敷地は当該施設の市町が東部広域行政管理組合に無償貸付し、庁舎を東部広域行政管理組合で整備することが協定で定められている。																						
目 常備消防費	【事業の目的及び効果】 必要な用地を速やかに確保及び整備し消防庁舎整備を進めることで、署所管内の円滑な消防・救急活動の実施を図る。																						
(単位：千円)	【事業の内容】 気高消防署建設用地取得に係る測量業務及び造成設計業務に要する費用。																						
補正前額	9,523	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	諸収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
諸収入	0																						
その他	0																						
要求額	11,400																						
総務部長段階査定額	10,783																						
市長段階査定額	10,783																						
区 分	補正額																						
財源内訳																							
国・県支出金	0																						
地方債	10,700																						
その他	0																						
一般財源	83																						
計	10,783																						
備考欄																							

危002	項目名	消防ポンプ格納庫等維持管理費	
予算書項目	消防施設等整備費	ページ	39
年度	R5	所 属 名 危機管理部 危機管理課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】消防企画係 0857-30-8032		
款 消防費	【11次総の施策体系】3101		
項 消防費	【事業の経過及び背景】 消防ポンプ格納庫はポンプ車又は小型ポンプ等の資機材を保管し、主要な格納庫に待機室を設置して災害時の消防団員の待機場所としている。		
目 消防施設費	【事業の目的及び効果】 消防ポンプ格納庫等を適切に維持管理することにより、消防ポンプ等資機材の適切な管理及び消防団員の円滑な活動を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 消防ポンプ自動車を出庫させる際、誤って格納庫のシャッターが上がりがきっていない状況で発進し、シャッターと消防ポンプ自動車の天板部搭載の梯子等が接触し破損したため、緊急に修繕を要するもの。		
補正前額	5,688	※その他財源の諸収入は、建物等損害共済金	
要求額	594		
総務部長段階査定額	594		
市長段階査定額	594		
区 分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	594		
一般財源	0		
計	594		
備考欄			

企001	項目名	旧本庁舎・第二庁舎跡地活用検討事業費		
予算書項目	旧本庁舎・第二庁舎跡地活用検討事業費	ページ	27	所 属 名
年度	R5	企画推進部 政策企画課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】企画調整係 0857-30-8012			
款 総務費	【1次総の施策体系】2402（実施計画関連事業）			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 市庁舎機能移転後の旧本庁舎・第二庁舎跡地活用については、これまで、市議会「本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会」、学識経験者で構成する「旧本庁舎等跡地活用に関する専門家委員会」においてそれぞれ検討を行い、令和3年度に一定の方向性を決定し、さらに、令和4年度には基本計画等の取りまとめを行った。			
目 企画費	【事業の目的及び効果】 一定の方向性「防災機能の整備、緑地の配置により、『震災時の避難地及び復旧活動の拠点となり得る、緑のあふれる広場』を中心としたオープンスペースとして活用し、広域から人が集う憩いの場としてにぎわいを創出する」に沿って跡地活用を推進し、緑地広場やイベント広場、防災機能などを備えた「集う」「癒し」「憩い」空間の創出を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】 旧本庁舎跡地活用に係るゾーニングや設備等の計画に沿って、広場利用者用トイレの実施設計を行う。			
補正前額	34,133	【既決予算】 緑地広場・イベント広場等の測量・実施設計業務・・・実施中		
要求額	9,300	【今回補正】 トイレ実施設計業務 1ヶ所（男性用・女性用・多目的）		
総務部長段階査定額	9,300	【事業の内容】 旧本庁舎跡地活用に係るゾーニングや設備等の計画に沿って、広場利用者用トイレの実施設計を行う。		
市長段階査定額	9,300	【既決予算】 緑地広場・イベント広場等の測量・実施設計業務・・・実施中		
区分	補正額	【今回補正】 トイレ実施設計業務 1ヶ所（男性用・女性用・多目的）		
財源内訳	0	【事業の内容】 旧本庁舎跡地活用に係るゾーニングや設備等の計画に沿って、広場利用者用トイレの実施設計を行う。		
国・県支出金	0	【既決予算】 緑地広場・イベント広場等の測量・実施設計業務・・・実施中		
地方債	9,300	【今回補正】 トイレ実施設計業務 1ヶ所（男性用・女性用・多目的）		
その他	0	【事業の内容】 旧本庁舎跡地活用に係るゾーニングや設備等の計画に沿って、広場利用者用トイレの実施設計を行う。		
一般財源	0	【既決予算】 緑地広場・イベント広場等の測量・実施設計業務・・・実施中		
計	9,300	【今回補正】 トイレ実施設計業務 1ヶ所（男性用・女性用・多目的）		
備考欄				

企002	項目名	ふるさと鳥取市・県外学生支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	高等教育機関在学学生支援事業費	ページ	27	所 属 名
年度	R5	企画推進部 政策企画課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】企画調整係 0857-30-8012			
款 総務費	【1次総の施策体系】2201			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 エネルギー・食料品価格等の物価高騰が、大学や専門学校等に在籍している学生の生活に影響を及ぼしている。			
目 企画費	【事業の目的及び効果】 県外の大学や専門学校等に在籍している本市出身学生の生活を支援するとともに、本市への愛着の醸成を図り、併せて地場産業の活性化に寄与する。			
(単位：千円)	【事業の内容】 本市出身の県外在住学生の希望者に、鳥取の農産物や加工品等を詰め合わせた「ふるさと応援便」を送付するとともに、ふるさと鳥取市との繋がりがつくり取りに取り組む。			
補正前額	0	【対象者】 保護者が本市に住所を有し、鳥取県外の学校（大学・大学院、短期大学、専門学校等）に在籍している学生で、本市からのふるさと情報の提供に了承し、提供情報に関するアンケート調査にご協力いただける方		
要求額	12,780	【応援便の内容】 5,000円相当の食料品を1人につき1回送付（1,500人を想定） ※希望者は秋便・冬便のいずれかを選択して申込み		
総務部長段階査定額	12,780	【スケジュール】 ～8月頃 事業者選定・契約・準備 9月頃 応援便の申込受付 11月頃 秋便発送 1月頃 冬便発送 2月頃 アンケート調査		
市長段階査定額	12,780	【スケジュール】 ～8月頃 事業者選定・契約・準備 9月頃 応援便の申込受付 11月頃 秋便発送 1月頃 冬便発送 2月頃 アンケート調査		
区分	補正額	【スケジュール】 ～8月頃 事業者選定・契約・準備 9月頃 応援便の申込受付 11月頃 秋便発送 1月頃 冬便発送 2月頃 アンケート調査		
財源内訳	0	【スケジュール】 ～8月頃 事業者選定・契約・準備 9月頃 応援便の申込受付 11月頃 秋便発送 1月頃 冬便発送 2月頃 アンケート調査		
国・県支出金	6,390	【スケジュール】 ～8月頃 事業者選定・契約・準備 9月頃 応援便の申込受付 11月頃 秋便発送 1月頃 冬便発送 2月頃 アンケート調査		
地方債	0	【スケジュール】 ～8月頃 事業者選定・契約・準備 9月頃 応援便の申込受付 11月頃 秋便発送 1月頃 冬便発送 2月頃 アンケート調査		
その他	0	【スケジュール】 ～8月頃 事業者選定・契約・準備 9月頃 応援便の申込受付 11月頃 秋便発送 1月頃 冬便発送 2月頃 アンケート調査		
一般財源	6,390	【スケジュール】 ～8月頃 事業者選定・契約・準備 9月頃 応援便の申込受付 11月頃 秋便発送 1月頃 冬便発送 2月頃 アンケート調査		
計	12,780	【スケジュール】 ～8月頃 事業者選定・契約・準備 9月頃 応援便の申込受付 11月頃 秋便発送 1月頃 冬便発送 2月頃 アンケート調査		
備考欄				

企003	項目名	市内学生支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	
予算書項目	高等教育機関在学学生支援事業費	ページ	27
年度	R5	所 属 名 企画推進部 政策企画課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企画調整係 0857-30-8012		
款 総務費	【1次総の施策体系】2201		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 エネルギー・食料品価格等の物価高騰が、大学や専門学校等で学ぶ学生の生活に影響を及ぼしている。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 本市で暮らしながら、高等教育の修学支援新制度による支援を受けて、大学や専門学校等で学ぶ学生の生活を支援し、併せて地場産業の活性化に寄与する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 本市で暮らしながら、高等教育の修学支援新制度による支援を受けて、大学や専門学校等で学ぶ学生の希望者に、鳥取の農産物や加工品等を詰め合わせた「市内学生応援便」を送付する。		
補正前額	0	【対象者】 本市に居住し、大学または専門学校等に在籍している学生で、高等教育の修学支援新制度における授業料等減免・給付型奨学金の対象となっている学生	
要求額	6,050	【応援便の内容】 5,000円相当の食料品を1人につき1回送付(700人を想定) ※希望者は秋便・冬便のいずれかを選択して申込み	
総務部長段階査定額	6,050	【スケジュール】 ～8月頃 事業者選定・契約・準備 9月頃 応援便の申込受付 11月頃 秋便発送 1月頃 冬便発送	
市長段階査定額	6,050	【対象者】 本市に居住し、大学または専門学校等に在籍している学生で、高等教育の修学支援新制度における授業料等減免・給付型奨学金の対象となっている学生	
区分	補正額	【応援便の内容】 5,000円相当の食料品を1人につき1回送付(700人を想定) ※希望者は秋便・冬便のいずれかを選択して申込み	
財源内訳	国・県支出金 3,025	【スケジュール】 ～8月頃 事業者選定・契約・準備 9月頃 応援便の申込受付 11月頃 秋便発送 1月頃 冬便発送	
	地方債 0		
	その他 0		
	一般財源 3,025		
	計 6,050		
備考欄			

企004	項目名	市政広報費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	
予算書項目	市政広報費	ページ	27
年度	R5	所 属 名 企画推進部 秘書課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】広報室 0857-30-8008		
款 総務費	【1次総の施策体系】2203		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 令和5年5月新型コロナウイルス感染症の分類が5類へ移行し、徐々に社会経済活動の再開が見込まれるものの、物価高騰の影響により市民生活や事業者にとって厳しい状況が続いている。こうした状況に対応し、物価高騰に対する各種支援を実施するとともに当該支援内容等を効果的に情報発信することが重要となっている。		
目 文書広報費	【事業の目的及び効果】 本市が行う生活者支援、事業者支援等の取り組みを、テレビ媒体を通じて幅広く周知し、必要な支援につなげる。また本市の魅力発信と国内外からの観光客などの来訪促進につながる取り組みにより、地域経済の応援を行う。		
(単位：千円)	【事業の内容】 YouTube用動画編集・・・アフターコロナ来訪促進動画制作 テレビスポットCM・・・地域経済の回復支援に関する広報等		
補正前額	0		
要求額	8,910		
総務部長段階査定額	8,910		
市長段階査定額	8,910		
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金 4,455		
	地方債 0		
	その他 0		
	一般財源 4,455		
	計 8,910		
備考欄			

企005	項目名	すご！ウサ地域応援クーポン事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	すご！ウサ地域応援クーポン事業費	ページ	27	所 属 名
年度	R5	企画推進部 秘書課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】広報室 0857-30-8008			
款 総務費	【1次総の施策体系】2203			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症が収束傾向にあることを踏まえ、長期間にわたる外出制限、イベントや営業の自粛、長引く物価高騰などにより疲弊している地域経済の復興再生に向けて取り組む必要がある。			
目 企画費	【事業の目的及び効果】 民間事業者と連携し、SNSを活用して情報発信することにより、国内外からの誘客や麒麟のまち圏域内における周遊の促進、ならびに地元商品の販売促進を図ることで、地域経済の活性化につなげる。			
(単位：千円)	【事業の内容】 ①、②につき、LINE等のSNSを活用して連携させる仕組みを構築する。 ①ラッピング車両(トラック、タクシー等)による魅力発信、事業者支援 ・車両サイネージ広告による情報発信 ・ラッピングタクシーによる情報発信及びタクシー事業者支援 ②割引クーポン発行管理委託業務 ・道の駅、とっとり市で利用できる割引クーポン発行 ・LINE、インスタグラムなどを活用			
補正前額	0	※その他財源の繰入金は、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金繰入金		
要求額	26,328			
総務部長段階査定額	25,602	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	25,602	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	10,900	
		諸収入	0	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	12,801			
地方債	0			
その他	10,900			
一般財源	1,901			
計	25,602			
備考欄				

企006	項目名	鳥取世界おもちゃ館基金積立事業補助金		
予算書項目	鳥取世界おもちゃ館運営委託費等	ページ	27	所 属 名
年度	R5	企画推進部 文化交流課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021			
款 総務費	【1次総の施策体系】2301			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 鳥取世界おもちゃ館の指定管理者(公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館)は、公益目的事業及び特色ある地域文化振興事業を実施するための基金を設置している。 県・市は指定管理者との協定に基づき、返納される前年度委託料余剰金の一部を当該基金積立金として補助することとしている。			
目 企画費	【事業の目的及び効果】 県とともに当該基金造成を支援することにより、指定管理者が実施する自主企画事業の充実や利用者に対するサービス向上を図ることで、施設の集客増につなげる。			
(単位：千円)	【事業の内容】 返納される前年度委託料余剰金のうち、指定管理者の経営努力によらない額を控除した額を当該基金積立金として補助するもの。 ①令和4年度委託料返納予定額 金 4,839,775円 ②返納予定額のうち経営努力によらない額 金 340,000円 ③補助予定額 金 4,499,000円(千円未満切捨て)			
補正前額	0	※その他財源の諸収入は、前年度指定管理委託料返納金の一部		
要求額	4,499			
総務部長段階査定額	4,499	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	4,499	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		諸収入	4,499	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	4,499			
一般財源	0			
計	4,499			
備考欄				

企007	項目名	市民会館施設管理費	
予算書項目	施設管理費	ページ	41
年度	R5	所 属 名 企画推進部 文化交流課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021		
款 教育費	【1次総の施策体系】2301（実施計画関連事業）		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 1967年（昭和42年）から鳥取市民会館の運営を行っており、市民の文化芸術活動拠点の一つとなっている。2010年（平成22年）に耐震改修などを実施したものの、老朽化が進んでいることから、適正な維持管理と併せて今後の方向性を検討する必要がある。		
目 市民会館管理費	【事業の目的及び効果】 市民の文化芸術活動の拠点の一つとして市民会館の適正な管理運営を行うことにより、施設の機能維持を図ることで、文化芸術の振興につなげる。		
(単位：千円)	【事業の内容】		
補正前額	63,617	①非常用ディーゼル発電機等修繕 1,815,000円（税込） 非常時に消防設備を移動させるための非常用ディーゼル発電機の故障に対応するため、非常用発電機制御盤及び充電器の交換を行う。	
要求額	4,184	②大ホール冷房用冷却塔修繕 2,368,300円（税込） 大ホール冷房用の冷却塔配管の破損による漏水に対応するため、冷却塔水槽の取替を行う。	
総務部長段階査定額	4,184	【その他財源の内訳】	
市長段階査定額	4,184	分担金	0
区分	補正額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	4,184	繰入金	0
計	4,184	諸収入	0
		その他	0
備考欄			

企008	項目名	有線テレビジョン放送施設管理費	
予算書項目	有線テレビジョン放送施設管理費	ページ	27
年度	R5	所 属 名 企画推進部 情報政策課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】情報政策係 0857-30-8026		
款 総務費	【1次総の施策体系】2405		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 本市が所有する有線テレビジョン放送施設の適正な運営と維持管理を行う。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 有線テレビジョン放送施設の維持管理等 (1) 局舎等敷地賃借料 (2) 自営柱借地料 (3) 電柱共架料及び共架調査費 (4) 伝送路等管理・修繕業務の委託 (5) コミュニティデータ放送システム業務の利用 (6) 電気代（サブセンター・伝送路（合併地域）） (7) 伝送路の移設 (8) 伝送路の監視 (9) 伝送路設備の更新		
(単位：千円)	【事業の内容】 新規支障移転工事、中電電柱大規模移設に伴うCATV設備維持委託費の増額 ・移転補償分：青谷町日置川河川改修に伴うCATV線移設工事ほか2件 ※補償工事のため、全額県費 ・中電電柱移設：青谷町夏泊電柱撤去に伴うCATV線移設工事ほか1件		
補正前額	99,463	※その他財源の諸収入は、CATV線移設県補てん金	
要求額	14,327	【その他財源の内訳】	
総務部長段階査定額	14,327	分担金	0
市長段階査定額	14,327	負担金	0
区分	補正額	使用料	0
財源内訳		手数料	0
国・県支出金	0	財産収入	0
地方債	0	寄付金	0
その他	8,206	繰入金	0
一般財源	6,121	諸収入	8,206
計	14,327	その他	0
備考欄			

市001	項目名	中山間地域・買い物支援事業費		
予算書項目	地域振興対策費	ページ	27	
年度	R5	所 属 名		
		市民生活部 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】振興係 0857-30-8172			
款 総務費	【1次総の施策体系】2403（実施計画関連事業）			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】			
目 企画費	中山間地域における買い物環境の改善を図るため、平成24年度に鳥取市中山間地域 買い物支援事業補助金交付要綱を制定した。平成26年度には佐治地域で移動販売車と 見守り活動を組み合わせた買い物福祉サービスモデル事業を開始し、平成29年度から は地域を拡大して支援している。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	7,779	本市の中山間地域において、移動販売車等の買い物支援に係る取組や、移動販売と 見守りを組み合わせた買い物福祉サービスの取組を支援することにより、買い物が困 難な地域における買い物環境の改善を図るとともに、住民が安心して暮らすための環 境づくりを目指す。		
要求額	2,000	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	2,000	食料品、日用品など概ね10品目以上を取り扱う移動販売事業者に対し、運営費を助 成する 内訳：500千円×4事業者=2,000千円（補助金額）		
市長段階査定額	2,000	その他の財源の内訳		
区分	補正額	分担金	0	
財源内訳	国・県支出金	1,000	負担金	0
	地方債	0	使用料	0
	その他	0	手数料	0
	一般財源	1,000	財産収入	0
	計	2,000	寄付金	0
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

市002	項目名	グリーンツーリズム推進事業費		
予算書項目	特色あるまちづくり推進事業費	ページ	27	
年度	R5	所 属 名		
		市民生活部 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】振興係 0857-30-8172			
款 総務費	【1次総の施策体系】2403（実施計画関連事業）			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】			
目 企画費	本市の中山間地域では、豊かな自然や風景、地域ではぐくまれた特産物、固有の伝 統芸能や文化財など多様な地域資源を生かし、都市住民との交流を行うグリーンツ ーリズムが各地域で実施されている。これらの取組を民間団体等との協働のもと推進し ている。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	120	グリーンツーリズムを、都市と農村の共生による地域活性化の有効な手段と捉え、 本市のグリーンツーリズム会員で構成される「鳥取市グリーンツーリズム連絡会」の 活動や、民泊の取り組みを支援する。		
要求額	3,000	これにより、鳥取市の農山漁村が、「遊ぶ」「食べる」「学ぶ」「安らぐ」等の生 活体験の提供を通じた感動が得られる活力あふれる場となり、そこで暮らす住民と都 市住民との交流の拡大を図る。		
総務部長段階査定額	3,000	【事業の内容】		
市長段階査定額	3,000	農山漁村生活体験や、地域の人々との交流を楽しむ滞在を提供する民泊施設の整備 に要する経費を助成する。（上限3,000千円） 内訳：6,469千円（事業費）×1/2（補助率）≒3,000千円（補助金額）		
区分	補正額	分担金	0	
財源内訳	国・県支出金	2,000	負担金	0
	地方債	0	使用料	0
	その他	0	手数料	0
	一般財源	1,000	財産収入	0
	計	3,000	寄付金	0
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

市003	項目名	地域コミュニティ支援事業費		
予算書項目	地域振興費	ページ	27	
年度	R5	所 属 名 市民生活部 協働推進課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】市民活動係 0857-30-8177			
款 総務費	【1次総の施策体系】1405			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 (一財)自治総合センターが宝くじの普及広報事業費を財源として実施するコミュニティ助成事業に、西大路自治会が一般コミュニティ助成事業として申請した事業が令和5年3月23日に採択された。 当該助成金は、(一財)自治総合センターから本市を經由して、西大路自治会に交付を行う。			
目 諸費	【事業の目的及び効果】 コミュニティ活動を実施する団体に助成を行うことにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】 一般コミュニティ助成事業(補助率10/10 限度額2,500千円) 事業内容：西大路公園遊具の整備 団 体 名：西大路自治会			
補正前額	0	実績：令和2年度 2,500千円(津ノ井まちづくり協議会) 令和3年度 15,100千円(城北まちづくり協議会、若葉台北2丁目町内会) 令和4年度 2,500千円(明治地区区長会)		
要求額	2,500	※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金		
総務部長段階査定額	2,500	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	2,500	分担金	0	
区 分	補正額	負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
財源内訳	国・県支出金	0	繰入金	0
	地方債	0	諸収入	2,500
	その他	2,500	その他	0
	一般財源	0	計	
計	2,500	行財政改革課処理欄		

市004	項目名	地区公民館省エネ推進事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	地区公民館施設管理費	ページ	41	
年度	R5	所 属 名 市民生活部 協働推進課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地区公民館係 0857-30-8178			
款 教育費	【1次総の施策体系】1405			
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 地区公民館は、コミュニティ活動及び生涯学習の拠点施設、災害時の指定緊急避難所として地区住民に最も身近な公共施設であり、協働のまちづくりを進めていくうえで重要な施設である。 令和5年5月8日、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行し、行動制限の解除とともに、地域活動が活発となっていく中、地区公民館への物価高騰の影響緩和や地区住民の利便性向上のために施設の省エネルギー化が求められている。			
目 公民館費	【事業の目的及び効果】 地区公民館の照明設備をLED化することにより、施設の省エネルギー化と地区住民の利用環境の向上を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】 地区公民館52施設の事務室、会議室を中心に照明設備のLED化を実施する。			
補正前額	0	※その他財源の繰入金は、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金繰入金		
要求額	56,609	【その他財源の内訳】		
総務部長段階査定額	56,609	分担金	0	
市長段階査定額	56,609	負担金	0	
区 分	補正額	使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	26,000	
財源内訳	国・県支出金	28,304	諸収入	0
	地方債	0	その他	0
	その他	26,000	計	
	一般財源	2,305	行財政改革課処理欄	
計	56,609			

福001	項目名	地域医療介護総合確保事業補助金																						
予算書項目	社会福祉施設整備等補助金	ページ	29	所 属 名																				
年度	R5	福祉部 長寿社会課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】管理係 0857-30-8211																							
款 民生費	【11次総の施策体系】1201																							
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 平成26年6月に成立した医療介護総合確保推進法により、消費税財源を活用して都道府県に地域医療介護総合確保基金を設置し、介護施設等の整備が進められている。																							
目 社会福祉総務費	【事業の目的及び効果】 鳥取県地域医療介護総合確保基金補助金（補助率10/10）を活用し、第8期計画に位置付けた介護サービスの整備を推進し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう介護基盤の充実強化を図る。																							
(単位：千円)	【事業の内容】 ・介護施設等の創設を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備事業（県費10/10）																							
補正前額	220,815	総務部長段階査定額																						
要求額	112,800	市長段階査定額																						
112,800	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>贈収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> </table>				その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
区分	補正額	<table border="1"> <tr> <th>財源内訳</th> <th>区分</th> <th>補正額</th> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国・県支出金</td> <td>112,800</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>112,800</td> </tr> </table>			財源内訳	区分	補正額	財源内訳	国・県支出金	112,800	地方債	0	その他	0	一般財源	0	計	112,800						
財源内訳	区分	補正額																						
財源内訳	国・県支出金	112,800																						
	地方債	0																						
	その他	0																						
	一般財源	0																						
	計	112,800																						
備考欄																								

福002	項目名	社会福祉施設改修事業費																						
予算書項目	社会福祉施設整備費	ページ	29	所 属 名																				
年度	R5	福祉部 長寿社会課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】管理係 0857-30-8211																							
款 民生費	【11次総の施策体系】1201																							
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 本市が保有する社会福祉施設が老朽化し、改修が必要となっている。																							
目 社会福祉総務費	【事業の目的及び効果】 老朽化した施設の修繕を計画的に実施し、施設の維持管理を適正に行うことで、市民の施設利用の安全性と利便性を確保する。																							
(単位：千円)	【事業の内容】 ・なごみ苑浴室用熱源装置改修 1,188千円 ・福部砂丘温泉ふれあい会館浄化槽配管修繕 436千円 ・福部町ほっとスイミングプール看板修繕 330千円																							
補正前額	117,404	総務部長段階査定額																						
要求額	2,042	市長段階査定額																						
1,954	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>贈収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> </table>				その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
区分	補正額	<table border="1"> <tr> <th>財源内訳</th> <th>区分</th> <th>補正額</th> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,054</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,954</td> </tr> </table>			財源内訳	区分	補正額	財源内訳	国・県支出金	0	地方債	900	その他	0	一般財源	1,054	計	1,954						
財源内訳	区分	補正額																						
財源内訳	国・県支出金	0																						
	地方債	900																						
	その他	0																						
	一般財源	1,054																						
	計	1,954																						
備考欄																								

福003	項目名	老人福祉センター運営費補助金																						
予算書項目	老人福祉センター運営費	ページ	29	所 属 名																				
年度	R5	福祉部 長寿社会課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】管理係 0857-30-8211																							
款 民生費	【11次総の施策体系】1403																							
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 高齢者が住み慣れた地域で、元気にいきいきと暮らし続けることができるまちづくりが求められている。																							
目 老人福祉費	【事業の目的及び効果】 鳥取市社会福祉協議会が設置・運営する老人福祉センター運営費に対して助成を行い、高齢者福祉の拠点にするとともに、囲碁や将棋、書道、民謡、生け花など幅広い講座を開催することで、高齢者の健康づくりや生きがいがつくりを推進する。																							
(単位：千円)	【事業の内容】 気高町老人福祉センターの空調更新に係る運営費補助金の増額 ・事業者 鳥取市社会福祉協議会																							
補正前額	6,602	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
要求額	1,054																							
総務部長段階査定額	1,054																							
市長段階査定額	1,054																							
区 分	補正額																							
財源内訳																								
国・県支出金	0																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	1,054																							
計	1,054																							
備考欄																								

福004	項目名	ふれあい型食事サービス補助金(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)																						
予算書項目	ふれあい型食事サービス補助金	ページ	29	所 属 名																				
年度	R5	福祉部 長寿社会課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】管理係 0857-30-8211																							
款 民生費	【11次総の施策体系】1301																							
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 物価高騰が続き食材費等の負担がふえる中、地区社会福祉協議会が行うふれあい型食事サービスは限られた財源で運営を行っている。配食弁当作成のコスト上昇により、地区社会福祉協議会が行うふれあい型食事サービスの事業運営は厳しい状況になっている。																							
目 老人福祉費	【事業の目的及び効果】 ふれあい型食事サービスを行う地区社会福祉協議会に対し、食材費高騰に伴う負担を一部補助することにより事業継続を支援する。																							
(単位：千円)	【事業の内容】 地区社会福祉協議会に対し、市社会福祉協議会を通して食材費高騰分を補助する。 ・食材費高騰分補助金 単価38円×24,255食=922千円																							
補正前額	0	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
要求額	922																							
総務部長段階査定額	922																							
市長段階査定額	922																							
区 分	補正額																							
財源内訳																								
国・県支出金	461																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	461																							
計	922																							
備考欄																								

福005	項目名	低所得者等への光熱費助成事業費(特別障害者手当等受給世帯分)		
予算書項目	低所得者等への光熱費助成事業費(原油価格・物価高騰対策)	ページ	29	所 属 名
年度	R5	福祉部 障がい福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】障がい者福祉係 0857-30-8217			
款 民生費	【1次総の施策体系】1203			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】			
目 社会福祉総務費	依然としてエネルギー価格や物価高騰が続いており、低所得者世帯の夏期の生活に深刻な影響を与えることが懸念されるため、早急に低所得者の生活支援が必要とされる。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	4,301	春期に引き続き、光熱費の一部を助成することにより、低所得世帯の生活への影響を緩和していく。		
要求額	4,301	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	4,301	・対象者(基準日：令和5年7月1日)		
市長段階査定額	4,301	①特別障害者手当受給世帯 202世帯		
区分	補正額	※所得制限による支給停止世帯を除いた住民税非課税世帯に限る		
財源内訳		②経過福祉手当受給世帯 2世帯		
国・県支出金	3,213	③障害児福祉手当受給世帯 1世帯		
地方債	0	④特別児童扶養手当受給世帯 45世帯		
その他	0	計 250世帯		
一般財源	1,088	・助成費 1世帯あたり17千円		
計	4,301	・財源内訳		
		物価価格高騰に係る生活困窮世帯支援補助金(県1/2) 2,125千円		
		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,088千円		
備考欄				

福006	項目名	日常生活用具給付事業費		
予算書項目	地域生活支援事業費	ページ	29	所 属 名
年度	R5	福祉部 障がい福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】障がい者福祉係 0857-30-8217			
款 民生費	【1次総の施策体系】1203			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】			
目 障害者自立支援事業費	平成17年10月の障害者自立支援法成立により、平成18年4月から障がい者の地域生活を支援するための事業(障害者自立支援・社会参加総合推進事業、日常生活用具給付事業など)が統合補助金化(障害者地域生活支援事業)され、平成18年10月からは移動支援等を含めた統合補助金(地域生活支援事業)が創設された。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	50,536	障がいのある人がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、必要な援助を行うことを目的とする。		
要求額	500	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	500	障がいのある人の日常生活用具の給付について、人工呼吸器用の自家発電機及びバッテリーの給付対象者を医療的ケア児のみから人工呼吸器を装着している全ての障がい児・者へ拡大する。		
市長段階査定額	500	人工呼吸器用自家発電機又はバッテリー(5名相当分)		
区分	補正額	・財源内訳		
財源内訳		地域生活支援事業費補助金(国1/2・県1/4) 375千円		
国・県支出金	375			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	125			
計	500			
備考欄				

福007	項目名	障害福祉事業所物価高騰対策応援金(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	障害福祉事業所物価高騰対策応援金	ページ	29	所 属 名
年度	R5	福祉部 障がい福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 自立支援係 0857-30-8218			
款 民生費	【11次総の施策体系】 1203			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢等を背景とした物価上昇が依然として続いており、障害福祉事業所の光熱費等の運営経費が増加している。			
目 障害者自立支援事業費	【事業の内容】 物価高騰の影響を受けている障害福祉事業所のうち、地域生活支援事業を行っている事業所に応援金を支給し、運営の安定化を図る。			
(単位：千円)	・対象			
補正前額	0	①地域活動支援センター 2か所		
要求額	1,385	②相談支援事業所 7か所		
総務部長段階査定額	1,385	③地域生活支援事業登録事業所(市内) 35か所		
市長段階査定額	1,385	※県は、指定障害福祉サービス事業所等に対し応援金を支給		
区分	補正額	・財源内訳 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 692千円		
財源内訳		分担金 0		
国・県支出金	692	負担金 0		
地方債	0	使用料 0		
その他	0	手数料 0		
一般財源	693	財産収入 0		
計	1,385	寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 0		
		その他 0		
備考欄				

福008	項目名	こどもの安心・安全対策支援事業費		
予算書項目	障害児通所給付等事業費	ページ	29	所 属 名
年度	R5	福祉部 障がい福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 自立支援係 0857-30-8218			
款 民生費	【11次総の施策体系】 1203			
項 児童福祉費	【事業の経過及び背景】 こどもの安全対策として、障害児通所支援事業所を利用する障がい児の登降園の状況について、保護者との連絡や職員間での情報共有等を支援する登降園管理システムの導入が求められている。			
目 児童福祉総務費	【事業の目的及び効果】 スマートフォンやタブレットで登園状況を管理し、施設・保護者いずれも預かり状況をアプリでリアルタイムに確認できる「登降園管理システム」を導入する障害児通所支援事業所を支援することで、子どもを預ける保護者の不安解消と施設の負担軽減を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】 障害児通所支援事業所に対し、登降園管理システム導入に要した費用の一部を補助する。(補助率4/5)			
補正前額	0	・障害児通所支援事業所 2か所		
要求額	1,120	・財源内訳 障害者総合支援事業費補助金 840千円		
総務部長段階査定額	1,120	分担金 0		
市長段階査定額	1,120	負担金 0		
区分	補正額	使用料 0		
財源内訳		手数料 0		
国・県支出金	840	財産収入 0		
地方債	0	寄付金 0		
その他	0	繰入金 0		
一般財源	280	贈収入 0		
計	1,120	その他 0		
備考欄				

福009	項目名	低所得者等への光熱費助成事業費(生活保護受給世帯分)		
予算書項目	低所得者等への光熱費助成事業費(原油価格・物価高騰対策)	ページ	29	所 属 名
年度	R5	福祉部 生活福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生活支援係 0857-20-3476			
款 民生費	【1次総の施策体系】1201			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 依然としてエネルギー価格や物価高騰が続いており、生活保護世帯の夏期の生活に深刻な影響を与えることが懸念されている。			
目 社会福祉総務費	【事業の目的及び効果】 春先に引き続き、光熱費の一部を助成することにより、生活保護世帯の生活への影響を緩和していく。			
(単位：千円)	【事業の内容】			
補正前額	34,064	・対象者 生活保護世帯 1,980世帯(基準日：令和5年7月1日) ※社会福祉施設等入所単身者世帯及び入院単身者世帯を除く。		
要求額	34,064	・助成費 1世帯あたり17千円		
総務部長段階査定額	34,064	・財源 物価高騰に係る生活困窮世帯支援補助金(県1/2) 16,830千円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 8,617千円		
市長段階査定額	34,064	その他財源の内訳		
区分	補正額	分担金	0	
財源内訳		負担金	0	
国・県支出金	25,447	使用料	0	
地方債	0	手数料	0	
その他	0	財産収入	0	
一般財源	8,617	寄付金	0	
計	34,064	繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

福010	項目名	生活保護事務費		
予算書項目	事務費	ページ	31	所 属 名
年度	R5	福祉部 生活福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生活支援係 0857-20-3476			
款 民生費	【1次総の施策体系】1201			
項 生活保護費	【事業の経過及び背景】 生活保護、中国残留邦人等支援給付事務を遂行するうえで必要な事務費を計上する。			
目 生活保護総務費	【事業の目的及び効果】 5年に1度の生活保護基準の見直し(令和5年10月施行)に伴い、必要なシステムの改修を行う。			
(単位：千円)	【事業の内容】			
補正前額	23,208	・生活保護、中国残留邦人等支援給付システムの改修		
要求額	3,999	・財源 生活保護適正実施推進事業費(事務効率化) 999千円(国費1/2) 中国残留邦人等地域生活支援事業 1,999千円(国費10/10)		
総務部長段階査定額	3,999	その他財源の内訳		
市長段階査定額	3,999	分担金	0	
区分	補正額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	2,998	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	1,001	繰入金	0	
計	3,999	贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

家001	項目名	低所得者等への光熱費助成事業費(児童扶養手当受給世帯分)		
予算書項目	低所得者等への光熱費助成事業費(原油価格・物価高騰対策)	ページ	29	所 属 名
年度	R5	健康こども部こども家庭局 こども未来課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 育成係 0857-30-8239			
款 民生費	【1次総の施策体系】 1101			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 依然としてエネルギー価格や物価高騰が続いており、低所得者世帯の夏の生活に深刻な影響を与えることが懸念されるため、春期に引き続き、早急に低所得者の生活支援が必要とされる。			
目 社会福祉総務費	【事業の目的及び効果】 エネルギー価格・物価高騰対策の一つとして低所得者に対する光熱費の支援を行うことにより、生活の一助とする。			
(単位：千円)	【事業の内容】			
補正前額	25,339	・対象者 市が生活困窮世帯として認める世帯(児童扶養手当受給世帯) 1,482世帯(児童扶養手当全部支給停止世帯及び生活保護受給世帯除く)		
要求額	25,494	・助成経費 光熱費(上限額17,000円/世帯)		
総務部長段階査定額	25,494	※財源 県：原油価格高騰に係る生活困窮世帯支援補助金 国：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
市長段階査定額	25,494	【その他財源の内訳】		
区分	補正額	分担金	0	
財源内訳		負担金	0	
国・県支出金	19,045	使用料	0	
地方債	0	手数料	0	
その他	0	財産収入	0	
一般財源	6,449	寄付金	0	
計	25,494	繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

家002	項目名	市立保育園運営費		
予算書項目	市立保育園運営費	ページ	29	所 属 名
年度	R5	健康こども部こども家庭局 幼児保育課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 管理係 0857-30-8236			
款 民生費	【1次総の施策体系】 1101			
項 児童福祉費	【事業の経過及び背景】 市立保育園22園を運営している。(指定管理施設1園を除く)			
目 保育所費	【事業の目的及び効果】 保育園の調理室に設置されている食器消毒保管庫の温度センサーが経年劣化により故障。園児への安心安全な給食の提供に支障をきたすため、早急な更新が必要。			
(単位：千円)	【事業の内容】 すくすく保育園 食器消毒保管庫の更新 1台			
補正前額	644,322			
要求額	570			
総務部長段階査定額	570	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	570	分担金	0	
区分	補正額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	0	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	570	繰入金	0	
計	570	贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

家003	項目名	私立保育園等給食費緊急特別支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	私立保育園運営費	ページ	29	所 属 名
年度	R5	健康こども部こども家庭局 幼児保育課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 保育係 0857-30-8238			
款 民生費	【11次総の施策体系】 1101			
項 児童福祉費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢等を背景とした世界的な物価上昇が依然として続いており、保育園等における給食に要する経費も更に増加している。給食に要する経費の増加は、保護者が支払う給食費の増加や給食の質の低下、児童の栄養バランス低下に繋がることが懸念されるため、早急な対策が必要となる。			
目 保育所費	【事業の目的及び効果】 私立保育園等に給食に要する経費を支援することで、保護者が支払う給食費の値上げの抑制と栄養バランスや量と質を保った給食の実施に繋げる。			
(単位：千円)	【事業の内容】 ・対象者 私立保育園、認定こども園等 計46園 ・助成経費 入所児童1人あたり600円/月の運営費(食材費相当)を支援 ※令和5年4月から令和6年3月まで ・事業費 延58,449人(12か月分)×@600円=35,069,400円			
補正前額	0	※その他財源の繰入金は、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金繰入金		
要求額	35,070			
総務部長段階査定額	35,070	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	35,070	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	14,900	
		贈収入	0	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	17,535			
地方債	0			
その他	14,900			
一般財源	2,635			
計	35,070			
備考欄				

家004	項目名	私立保育園業務効率化推進事業費		
予算書項目	私立保育園運営施設助成費	ページ	29	所 属 名
年度	R5	健康こども部こども家庭局 幼児保育課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 管理係 0857-30-8236			
款 民生費	【11次総の施策体系】 1101			
項 児童福祉費	【事業の経過及び背景】 地域の実情に応じた多様な保育需要に対応するため、保育を支える保育士の確保に必要な措置を総合的に講ずることで、待機児童の解消を図るとともに安心して保育を行える環境整備を行うことが必要である。			
目 保育所費	【事業の目的及び効果】 国の補助事業として、私営施設の業務効率化を行なうことで、安定した経営に資するもの。			
(単位：千円)	【事業の内容】 保育業務支援システム導入経費補助 ・社会福祉法人 鳥取福祉会(とうごう保育園)			
補正前額	1,550	【その他財源の内訳】		
要求額	776	分担金	0	
総務部長段階査定額	776	負担金	0	
市長段階査定額	776	使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	582			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	194			
計	776			
備考欄				

家005	項目名	保育環境等向上支援事業費
------	-----	--------------

予算書項目	保育環境等向上支援事業費	ページ	29
-------	--------------	-----	----

所属名	健康こども部こども家庭局 幼児保育課
-----	-----------------------

年度	R5
----	----

会計名	一般会計
款	民生費
項	児童福祉費
目	保育所費

事業の概要	<p>【問合せ先】管理係 0857-30-8236</p> <p>【1次総の施策体系】1101</p> <p>【事業の経過及び背景】 令和5年4月伊丹市在住の方より、本市の子育て支援策に役立ててほしいと寄附金の申し入れがあり、同月本市への寄附金の入金を確認された。</p> <p>【事業の目的及び効果】 市内の保育園等に必要の物品を購入し、保育環境の向上を図る。</p> <p>【事業の内容】 市立保育園22園、市立幼稚園3園、公設民営保育園1園、私立保育園16園、認定こども園16園、小規模保育園11園 計69園分の物品を購入。 1園あたり約145千円</p> <p>※その他財源の寄附金は、児童福祉費寄附金</p>
-------	---

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	10,000
-----	--------

総務部長段階査定額	10,000
-----------	--------

市長段階査定額	10,000
---------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	10,000
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	10,000
一般財源	0
計	10,000

備考欄	
-----	--

保001	項目名	公衆浴場確保対策補助金		
予算書項目	公衆浴場運営補助金	ページ	31	
年度	R5			
所 属 名	健康こども部鳥取市保健所 保健総務課			
会計名	一般会計			
款	衛生費			
項	保健衛生費			
目	保健衛生総務費			
(単位：千円)				
補正前額	2,620			
要求額	1,820			
総務部長段階査定額	1,820			
市長段階査定額	1,820			
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	910		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	910		
	計	1,820		
その他財源の内訳	分担金	0		
	負担金	0		
	使用料	0		
	手数料	0		
	財産収入	0		
	寄付金	0		
	繰入金	0		
	贈入金	0		
	その他	0		
備考欄				
事業の概要 【問合せ先】総務係 0857-30-8522 【1次総の施策体系】1301 【事業の経過及び背景】 一般公衆浴場は日常の保健衛生の確保のために必要不可欠な施設であり、入浴料金は利用者にとって低廉な料金となるよう、県による物価統制令（昭和21年3月3日勅令第118号）による統制額が指定されている。原油及び電気代高騰分の一部に対して助成することにより、公衆浴場の経営の安定を図り、市民の公衆衛生基盤を安定的に確保する。 【事業の目的及び効果】 原油価格及び電気代の高騰は、一般公衆浴場の経営に大きな影響を与えている。補助対象となっている公衆浴場に対して、燃料費の助成拡大に加え、電気代の助成を行い、運営の支援を図る。 【事業の内容】 ○補助対象 宝温泉、木島温泉、合名会社元湯温泉、有限会社日乃丸温泉 ・原油価格高騰対策追加分 620千円 ※31円（原油価格上昇値）×5,000ℓ×4浴場 5,000ℓ：平均使用量の6ヶ月分（当初予算とあわせて1年間に拡大） ・電気料金高騰対策分 1,200千円 ※約6円（電気料金価格上昇値）×5万kWh×4浴場 5万kWh：年間平均使用量 ※財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				

保002	項目名	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費		
予算書項目	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費	ページ	31	
年度	R5			
所 属 名	健康こども部鳥取市保健所 保健医療課			
会計名	一般会計			
款	衛生費			
項	保健衛生費			
目	予防費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	221,421			
総務部長段階査定額	221,421			
市長段階査定額	221,421			
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	221,421		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
	計	221,421		
その他財源の内訳	分担金	0		
	負担金	0		
	使用料	0		
	手数料	0		
	財産収入	0		
	寄付金	0		
	繰入金	0		
	贈入金	0		
	その他	0		
備考欄				
事業の概要 【問合せ先】保健医療課新型コロナワクチン接種対策室 0857-30-8534 【1次総の施策体系】1301 【事業の経過及び背景】 令和3年2月の新型コロナワクチン接種開始以来、有効性の知見等に応じて、初回接種（1、2回目）、追加接種（3回目以降）と順次接種を実施してきた。 令和5年度も特例臨時接種として自己負担なしでの接種が継続されることとなり、生後6か月以上の初回接種、また追加接種については、5歳以上の全ての者を対象に秋冬（9～12月）に1回、重症化リスクが高い高齢者等は春夏（5～8月）にも1回接種する方針が示された。 【事業の目的及び効果】 令和5年度は、重症者を減らすことを目的とし、希望する市民への新型コロナワクチン接種を円滑に実施できるよう、必要な体制を整備する。 【事業の内容】 ・対象者 【追加接種】春開始接種（64,670人） 65歳以上の者 5～64歳の者のうち基礎疾患を有する者、医療従事者等 秋開始接種（144,121人） 5歳以上の者 【初回接種】新規対象者（1,000人） 新たに生後6か月となる者 ・対象経費 接種費用 70,124千円 （接種1回あたり基本単価2,277円（税込）、時間外・休日加算分） その他 151,297千円 （接種券印刷・発送業務、コールセンター業務委託費等）				

保003	項目名	がん医療提供体制整備事業費		
予算書項目	生活習慣病予防対策事業費	ページ	31	
年度	R5	所 属 名		
		健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】健診推進室 0857-20-0320			
款 衛生費	【1次総の施策体系】1301			
項 保健衛生費	【事業の経過及び背景】 がん患者の社会参加応援事業補助金は、中核市移行に伴い県から移管されたものであり、がん患者の心理的・経済的負担の軽減を目的に平成28年4月から実施されている事業である。			
目 健康対策費	【事業の目的及び効果】 化学療法、放射線療法による脱毛や、手術療法による乳房切除など、がん治療による外見変貌を補完するウィッグや補整下着等の購入費用を助成することで、がん患者の心理的負担を軽減し、社会参加の促進及び療養生活の質の向上を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】 鳥取市がん患者の社会参加応援事業補助金：補助率1/2 ・令和5年4月1日付け、鳥取県の補助金交付要綱改正により上限額が2万円から5万円へ引き上げられたことに伴う補正			
補正前額	1,783	※その他財源の諸収入は、中核市関連事務負担金		
要求額	2,070			
総務部長段階査定額	1,475	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,475	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		諸収入	1,475	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	1,475		
	一般財源	0		
	計	1,475		
備考欄				

保004	項目名	地域猫活動等支援事業費		
予算書項目	動物愛護事業費	ページ	31	
年度	R5	所 属 名		
		健康こども部鳥取市保健所 生活安全課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】動物愛護係 0857-30-8551			
款 衛生費	【1次総の施策体系】1302			
項 保健衛生費	【事業の経過及び背景】 生命を尊重する動物愛護の精神を涵養するため、平成24年に動物愛護管理法の改正により動物の終生飼養が規定された。本市では飼い主へ適正飼養を啓発するとともに、相当の理由のない動物の引取り及び駆除目的の飼い主のいない猫の引取りを認めないこととし、やむを得ず収容した動物は新たな飼い主への譲渡を進めている。			
目 予防費	一方で、飼い主のいない猫のみだりな繁殖による生活環境被害の苦情が多数寄せられており、問題の解決には一斉に不妊去勢手術を施し繁殖を抑制することが必要である。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】 飼い主のいない猫による生活環境被害を削減するために、既存の『不妊去勢手術助成事業』に加え、助成事業では対処が困難な事案に対し保健所による手術で繁殖を防止し、術後は地域猫として住民が管理し生活環境被害の解決を図る。			
補正前額	1,697	【事業の内容】 地域猫活動等支援事業に係る不妊去勢手術への獣医師会からの支援に関する委託料1,200千円		
要求額	1,200	※その他財源の諸収入は、中核市関連事務負担金		
総務部長段階査定額	1,200	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,200	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		諸収入	428	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	428		
	一般財源	772		
	計	1,200		
備考欄				

経001	項目名	商店街にぎわい形成促進事業費	
予算書項目	商店街にぎわい形成促進事業費	ページ	35
年度	R5	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	2,800		
要求額	1,800		
総務部長段階査定額	1,800		
市長段階査定額	1,800		
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,800	
	計	1,800	
備考欄			
事業の概要 【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282 【1次総の施策体系】2103、2402（実施計画関連事業） 【事業の経過及び背景】 本市では全国有数の車所有率による行動範囲の拡大と郊外大型店の売場面積拡大複合化による利便性向上や様々な要因により、商店街等のにぎわいの喪失が引き起こされている。そういった厳しい商業環境にある中、頑張る個店等が連携しこだわりを持った技術、知識、経験豊富な人材等の魅力を発信し、生活者のニーズにしっかりと応じられる仕組みを作っていくため、引き続き各種事業を推進している。 【事業の目的及び効果】 商店街の空き店舗活用、環境整備、コミュニティ醸成等を図る活動を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。 【事業の内容】 (1) 活動支援事業 地域の文化、人材、資源を活かした商店街づくり事業や、販売促進、ニーズ把握、その他商業振興につながるソフト事業に要する経費の一部を補助する。 既設 600千円×4件=2,400千円 補正 600千円×3件=1,800千円 合計 4,200千円 (2) 環境整備事業 商店街の良好な環境整備に要する経費の一部を補助する。 既設 400千円×1件= 400千円			

経002	項目名	スマート・エネルギー・タウン構想推進事業費	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	35
年度	R5	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	32,841		
要求額	134,955		
総務部長段階査定額	134,955		
市長段階査定額	134,955		
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	129,208	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	5,747	
	計	134,955	
備考欄			
事業の概要 【問合せ先】スマートエネルギータウン推進室 0857-30-8288 【1次総の施策体系】2101（実施計画関連事業） 【事業の経過及び背景】 本市は、平成27年度に策定した「鳥取市スマートエネルギータウン構想」に基づき、地域新電力「(株)とっとり市民電力」を設立し、「エネルギーの地産地消」による地域経済循環の拡大と脱炭素社会の実現に向けて取り組んできた中、環境省の「脱炭素先行地域」に応募し、令和5年4月に選定された。 【事業の目的及び効果】 国の交付金を活用し、若葉台地区と佐治町をモデルエリアとして、再生可能エネルギーの導入最大化とエネルギーの地産地消を通じて、2030年度までに当該モデルエリアにおける電力使用に伴うCO2排出実質ゼロを実現する。地元企業が中心となって初期費用無料で導入できる太陽光発電ビジネスモデル等を活用することで、地域脱炭素化の加速と環境・エネルギー産業の振興を創出する。 【事業の内容】 鳥取市脱炭素先行地域計画に沿って事業を実施する。 ○令和5年度の事業内容 (1) 小水力発電 木谷合川小水力発電導入（基本設計） 11,880千円 (2) 戸建住宅の創エネ・省エネ支援（PPAモデル） 79,999千円 (3) 公立鳥取環境大学ZEB化 24,299千円 (4) EMS/VPP共通システム基盤構築 15,000千円 ※財源：地域脱炭素移行・再エネ推進交付金 交付率2/3（一部3/4） (5) 脱炭素次世代新交通ビジネス支援事業補助金 1,000千円（1/2） ※財源：県補助金（10/10） (6) 広報費（HP開設）・事務費 2,777千円			

経003	項目名	各種金融対策利子補助金	
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	35
年度	R5	所 属 名	
		経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【1次総の施策体系】2101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 経済環境等の悪化により地域経済に大きな影響を及ぼすもののうち、鳥取県商工労働部長が指定した経済変動事象に指定された地域経済変動対策資金を利用した際に、その借入時の負担を軽減する必要がある。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 利子負担を支援することにより、事業に必要な資金借入を促すことで中小企業者等の経営の維持、安定を促進する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 県との協調融資である地域経済変動対策資金（県が指定した経済変動事象）を申し込んだ市内に事業所を有する中小企業者等に対し、3年間、その利子相当額の一部を補助する。（県が1/2負担）		
補正前額	15,322	（県指定の経済変動事象）	
要求額	1,980	（1）令和3年度燃油価格の高騰	
総務部長段階査定額	1,980	（2）令和4年度燃油及び原材料価格の高騰・円安	
市長段階査定額	1,980	（3）令和5年度エネルギー・原材料価格の高騰	
区分	補正額	（4）【拡充】トスク等JA系列スーパーの閉店対策	
財源内訳		取扱予定期間：令和5年12月末まで	
国・県支出金	990	令和5年12月までの想定融資枠10億円。	
地方債	0	※いずれも融資利率1.43% 補助率 2/3（県1/2、市1/2負担）	
その他	0		
一般財源	990		
計	1,980		
備考欄			

経004	項目名	鳥取市製造業再エネ・省エネ設備導入事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	35
年度	R5	所 属 名	
		経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【1次総の施策体系】2101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 製造業においては、コロナ禍、燃油・原材料高騰、円安、また電気料金の高騰など、影響が出ている。このような状況の中、再エネ・省エネの取組みによる、持続的な事業発展が求められている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 再エネ・省エネ設備の導入を支援することにより、現在の状況に対応するとともに、CO2排出量の削減による、地球温暖化対策を推進する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 再生可能エネルギー設備、省エネルギー設備の導入の支援 対象設備：①発電・蓄電設備 ②高効率な省エネ機器 ③電気自動車とV2H（①か②か④との併用） ④エネルギーマネジメントシステム 補助金額：①～④の合計額の1/2（上限7,000千円）		
補正前額	0	<今回補正額>	
要求額	35,000	当初（繰越）8件⇒見込16件（35,000千円増額）	
総務部長段階査定額	35,000	※その他財源の繰入金は、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金繰入金	
市長段階査定額	35,000		
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	17,500		
地方債	0		
その他	14,800		
一般財源	2,700		
計	35,000		
備考欄			

経005	項目名	再エネ・省エネ設備導入事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	35	所 属 名
年度	R5	経済観光部 企業立地・支援課		
会計名	一般会計			
款	商工費			
項	商工費			
目	商工業振興費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	150,000			
総務部長段階査定額	150,000	その他財源の内訳		
市長段階査定額	150,000	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	52,500	
		贈入金	0	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	75,000		
	地方債	0		
	その他	52,500		
	一般財源	22,500		
計	150,000			
備考欄				

事業の概要

【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223

【1次総の施策体系】2101

【事業の経過及び背景】
コロナ禍以降、様々な業種においてエネルギー・原材料価格の高騰、円安等の影響が続き、事業者の収益を圧迫している。このような状況を改善するため、エネルギーコストの低減に繋がる取組が急務となっている。

【事業の目的及び効果】
再エネ・省エネ設備の導入を促進することにより、エネルギー使用量及びコストの低減に繋がるほか、CO2排出量の削減等による地球温暖化対策に寄与する。

【事業の内容】
本市において1年以上事業を営んでいる中小企業者が行う、次の取組にかかる経費を支援。
対象事業：①既存設備から省エネ設備への更新
②太陽光発電等の再エネを活用した設備等の新増設
③エネルギーマネジメントシステム機器の新増設
補助率：1/2（上限5,000千円） ※下限500千円

※その他財源の繰入金は、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金繰入金

経006	項目名	物流再構築支援事業費		
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	35	所 属 名
年度	R5	経済観光部 企業立地・支援課		
会計名	一般会計			
款	商工費			
項	商工費			
目	商工業振興費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	10,000			
総務部長段階査定額	10,000	その他財源の内訳		
市長段階査定額	10,000	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈入金	0	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	10,000		
計	10,000			
備考欄				

事業の概要

【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223

【1次総の施策体系】2103

【事業の経過及び背景】
本市の主要産業である流通業のうち食品卸売業は、大型小売店の業務撤退の余波を受けることが確実となり、売上低下が不安視されている。不安を払拭すると同時に、業界の販管費抑制を図り、適正価格を形成したうえでコスト吸収可能な構造を構築することが必要となっている。

【事業の目的及び効果】
生活店舗の廃止等に伴う経営環境の変化を乗り切るため、影響を受ける市内中小企業者等が共同で調達・配送の仕組みを導入する等により、体質強化、高収益化、販路拡大等の経営力向上を図る取組を支援する。

【事業の内容】
生活店舗の廃止等の影響を受ける市内中小企業等で構成する任意グループが行う、以下の取組を支援する。

○物流再構築支援事業
補助対象：経営環境の変化に対応した、調達・配送等の共同化に要する経費
補助率：1/3（県と協調：別途県1/3）
補助上限：10,000千円

経007	項目名	観光需要回復応援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	観光活動費	ページ	37	所 属 名
年度	R5	経済観光部 観光・ジオパーク推進課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292			
款 商工費	【1次総の施策体系】2202			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、観光需要は徐々に回復しつつあるものの物価高騰による地域経済への影響が懸念されており、観光事業者による観光誘客や販売促進に向けた取組を後押しする必要がある。			
目 観光費	【事業の目的及び効果】 観光事業者等が観光需要を回復させるために実施する誘客イベントや観光キャンペーン等の開催、販売促進等の取組を効果的に支援し、地域経済の活性化を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】			
補正前額	0	■対象事業		
要求額	4,000	・国内外から観光客を呼び込む誘客イベントまたは観光キャンペーン等の開催		
総務部長段階査定額	4,000	・WEI販売促進事業		
市長段階査定額	4,000	・知名度アップPR事業 など		
区分	補正額	■補助率等		
財源内訳		補助率4/5、上限額400千円		
国・県支出金	2,000	その他財源の内訳		
地方債	0	分担金	0	
その他	0	負担金	0	
一般財源	2,000	使用料	0	
計	4,000	手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

経008	項目名	観光地施設整備事業費		
予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	37	所 属 名
年度	R5	経済観光部 観光・ジオパーク推進課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291			
款 商工費	【1次総の施策体系】2202			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 観光施設の整備および適正な維持管理を行うことにより、観光地としてのイメージアップ、観光入込客の増加、来訪者の利便性の向上を図る。			
目 観光費	【事業の目的及び効果】 国道482号線沿線の佐治川ダムのトイレの洋式化等を行うことで施設の上質化、来訪者の利便性、快適性の向上を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】			
補正前額	11,934	佐治川ダム公衆トイレ洋式化他改修 8,099千円		
要求額	8,099	トイレの洋式化 3基		
総務部長段階査定額	8,099	間仕切り更新 一式		
市長段階査定額	8,099	照明他更新 7台		
区分	補正額	入口ドア設置 2か所		
財源内訳		その他財源の内訳		
国・県支出金	3,644	分担金	0	
地方債	4,400	負担金	0	
その他	0	使用料	0	
一般財源	55	手数料	0	
計	8,099	財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

経009	項目名	鳥取市道の駅管理運営費	
予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	37
年度	R5	所 属 名	
		経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291		
款 商工費	【1次総の施策体系】2202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本年4月、道の駅清流茶屋かわはらの敷地内の水道管に漏水があることが判明し、施設運営に支障をきたしている。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 漏水箇所を修繕し、施設の適切な維持管理を図り、安定した施設の運営を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 道の駅清流茶屋かわはら水道管漏水修繕 一式 500千円		
補正前額	19,373		
要求額	500		
総務部長段階査定額	500	その他財源の内訳	
市長段階査定額	500	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈入金	0
		その他	0
区 分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	500		
計	500		
備考欄			

経010	項目名	広域観光開拓・推進事業費	
予算書項目	広域観光開拓・推進事業費	ページ	37
年度	R5	所 属 名	
		経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292		
款 商工費	【1次総の施策体系】2202、2204（実施計画関連事業）		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 持続的な観光施策の実施に向け、圏域を訪れる観光客の属性や消費動向の把握など、確かなデータに基づく戦略的な観光マーケティングが求められている。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 宿泊施設が保有する宿泊者データを収集・分析する宿泊データ分析システムを導入するとともに、観光CRM（顧客管理）システムの構築により、観光客の会員化、圏域の店舗が参画したクーポンの付与、各種キャンペーンを進めることで、観光客の消費動向や属性等を収集・分析し、観光消費の拡大につなげる。		
(単位：千円)	【事業の内容】 麒麟のまち観光局へ負担金を支出し、活動を支援する。 ■事業費負担金（観光DXプラットフォームの構築） 16,800千円 ■事業内容 ・宿泊データ分析システムの導入 ・観光CRMシステムの開発・導入 ・会員募集キャンペーン等の実施		
補正前額	31,260		
要求額	16,800		
総務部長段階査定額	16,800	その他財源の内訳	
市長段階査定額	16,800	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈入金	0
		その他	0
区 分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	16,800		
計	16,800		
備考欄			

経011	項目名	山陰海岸ジオパーク事業費	
予算書項目	山陰海岸ジオパーク事業費	ページ	37
年度	R5	所 属 名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】ジオパーク推進係 0857-30-8293		
款 商工費	【11次総の施策体系】2202（実施計画関連事業）		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 平成22年10月、山陰海岸ジオパークが世界ジオパークネットワークに加盟認定された。その後、4年ごとの再認定審査が行われており、令和4年10月に3回目の再認定に係る現地審査が行われ、2年間の条件付き再認定となった。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 山陰海岸ジオパークのジオサイトの保全や教育、観光分野等での活用など、官民一体による持続的な取組を行うことを目的とする。		
(単位：千円)	【事業の内容】 岩坪甌穴は、鳥取市岩坪地内を流れる砂見川の河床にできた直径約8m、深さ約1.6mの甌穴で、断層と河川が作った希少な渓谷の地形として、山陰海岸ジオパークのジオサイトに認定されている。 今年の冬季に周辺の崖が崩れ、土砂や倒木で従来の視点場からの眺望が困難となったため、視点場の変更とアクセスルートの整備を行い、ジオサイトとしての保全を図る。 岩坪甌穴ジオサイト整備補助金 2,024千円		
補正前額	38,887	総務部長段階査定額	
要求額	2,024	市長段階査定額	
2,024	2,024	その他財源の内訳	
区分	補正額	分担金	0
財源内訳		負担金	0
国・県支出金	0	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	2,024	寄付金	0
計	2,024	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
備考欄			

経012	項目名	鳥取砂丘西側整備事業費	
予算書項目	鳥取砂丘上質化事業費	ページ	37
年度	R5	所 属 名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】ジオパーク推進係 0857-30-8293		
款 商工費	【11次総の施策体系】2202（実施計画関連事業）		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市は令和元年度に鳥取砂丘西側整備構想を改訂し、砂丘西側の滞在型観光の推進に取り組んでいる。長年遊休状態だった旧砂丘荘跡地等へ的高级リゾートホテルの誘致のほか、令和3年12月に県と連携協約を締結し、県市が砂丘西側に所有する3施設（サイクリングターミナル、柳茶屋キャンプ場、こどもの国キャンプ場【県施設】）を一体的に利活用するキャンプやグランピングを中心とする民間事業の導入を進めている。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 民間事業の導入により効率的な事業運営を図るとともに、民間のノウハウを最大限に活用し、砂丘西側の滞在環境の上質化を効果的に推進する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 公募型プロポーザルを実施し、市内に本社を置く（株）ヤマタホールディングスを代表事業者とするグループ「ヤマタ鳥取砂丘ステーション」を優先交渉権者に決定。施設の引渡しにあたり、昨年9月の施設閉鎖以降に発生したサイクリングターミナル等の不具合箇所等の改修を行う。 サイクリングターミナル建物等改修 69,496千円 サイクリングターミナル敷地アスファルト舗装他 18,270千円		
補正前額	11,151	総務部長段階査定額	
要求額	87,766	市長段階査定額	
87,766	87,766	その他財源の内訳	
区分	補正額	分担金	0
財源内訳		負担金	0
国・県支出金	16,723	使用料	0
地方債	51,800	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	19,243	寄付金	0
計	87,766	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
備考欄			

農001	項目名	事務費	
予算書項目	事務費	ページ	33
年度	R5		
所 属 名	農林水産部 農政企画課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	2,585		
要求額	4,932		
総務部長段階査定額	4,932		
市長段階査定額	4,932		
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,932	
	計	4,932	
備考欄			
事業の概要 【問合せ先】農政係 0857-30-8302 【1次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 令和2年7月28日に執行された切立池浚渫工事の入札にあたり、落札者となるべき地位を違法に侵害されたとして、令和2年10月8日に鳥取市を被告とする損害賠償請求の訴えが提起された。 これまで、令和2年度2回、令和3年度7回、令和4年度7回、令和5年度(6月まで)3回の弁論準備が行われている。 【事業の目的及び効果】 損害賠償請求事件の訴訟手続きを弁護士に委託する。 【事業の内容】 切立池浚渫工事(鳥取クレー射撃場関連)に伴う訴訟の弁護士費用 4,932千円			

農002	項目名	園芸産地活力増進事業費	
予算書項目	園芸産地活力増進事業費	ページ	33
年度	R5		
所 属 名	農林水産部 農政企画課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	624		
要求額	996		
総務部長段階査定額	996		
市長段階査定額	996		
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	664	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	332	
	計	996	
備考欄			
事業の概要 【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304 【1次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 本市農業の強みである園芸品目のさらなる生産振興及び産地の強化や特産物の育成を図り、生産者の所得向上並びに地域の活力増進を図る。 【事業の目的及び効果】 10億円、1億円品目等の生産拡大の加速化を目指す。 【事業の内容】 ○中山間地域等特産物育成タイプ(一般) 補助率：1/2(県1/3・市1/6) ・白ねぎ用アタッチメント等の導入(古郡家) 996千円(事業費1,993千円×補助率1/2)			

農003	項目名	薬用作物生産促進支援事業費	
予算書項目	園芸産地活力増進事業費	ページ	33
年度	R5	所 属 名	
		農林水産部 農政企画課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費	【1次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】		
目 農業振興費	漢方薬の原料となる生薬のうち田畑で栽培されている薬用作物、医療品原料として使用される割合が中国からの輸入による海外依存が高く、価格も高騰が続いている。そのため、近年は主な国内製薬会社は国内生産へ移行しつつあり国内需要が高まっている。これを機に耕作放棄地等解消・有効活用し、本市の強みである園芸品目のさらなる生産振興及び産地の強化や特産物の育成を図り、生産者の所得向上並びに地域の活力増進を図る。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
補正前額	0	耕作放棄地が増加傾向にある中山間地域の農地を有効活用して、従来の生産者や就業継続意欲のある高齢者グループが、薬用作物（はま茶（ケツメイ）、なた豆、杜仲等）の作付面積及び生産量の増加を図り、特産品化を目指す取り組みを推奨するとともに、本取り組みを通じ、農福連携をはじめ高齢者の健康増進やコミュニティー醸成を図る。	
要求額	2,460	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	2,460	鳥取ご長寿生き生き茶論（サロン）プロジェクト委託事業 2,460千円 （対象者）鳥取県薬農協同組合 （補助率）10/10	
市長段階査定額	2,460	※その他財源の諸収入は、（公財）地域社会振興財団の「人生100年時代づくり・地域創生ソフト事業交付金」	
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳		分担金	0
国・県支出金	0	負担金	0
地方債	0	使用料	0
その他	2,460	手数料	0
一般財源	0	財産収入	0
計	2,460	寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	2,460
		その他	0
備考欄			

農004	項目名	米穀品質向上対策支援事業補助金	
予算書項目	米穀品質向上対策支援事業補助金	ページ	33
年度	R5	所 属 名	
		農林水産部 農政企画課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費	【1次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】		
目 農業振興費	JA鳥取いなば管内では、米をはじめとする麦・大豆等の米穀類の作物を広域で出荷することで直販率を高め、県外等への販売をしていく必要がある。しかし、広域集出荷に必要不可欠なライスセンター等や生産に必要な育苗施設は導入以降耐用年数が大きく経過し老朽化が激しく、施設・機械の故障が頻繁に発生し、生産・出荷等に悪影響を及ぼしている。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
補正前額	11,888	施設又は機械・設備を整備することにより、品質向上や安定生産を図り、高値取引や直販率の拡大に繋げることで、生産農家の生産意欲や所得の向上が見込まれる。	
要求額	4,372	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	4,372	○施設又は機械・設備の改修、更新 補助率：1/3（財源10/10農業振興基金繰入金）	
市長段階査定額	4,372	・鳥取カントリーエレベーター 全自動自主検査装置PLC更新 1,166千円（事業費3,500千円×補助率1/3）	
区分	補正額	・用瀬育苗センター ポリカ屋根張替え 1,666千円（事業費4,998千円×補助率1/3）	
財源内訳		・広域大豆施設 荷受計量設備 1,540千円（事業費4,621千円×補助率1/3）	
国・県支出金	0	※その他財源の繰入金は、農業振興基金繰入金	
地方債	0		
その他	4,372		
一般財源	0		
計	4,372		
備考欄			

農005	項目名	鳥取市戦略的園芸品目(イチゴ「とっておき」)総合対策事業費	
予算書項目	鳥取市戦略的園芸品目(イチゴ「とっておき」)総合対策事業費	ページ	33
年度	R5	所 属 名 農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	3,158		
総務部長段階査定額	3,158	その他財源の内訳	
市長段階査定額	3,158	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈入金	0
		その他	0
区 分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	2,105		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,053		
計	3,158		
備考欄			

事業の概要

【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304

【1次総の施策体系】2104(実施計画関連事業)

【事業の経過及び背景】
農業の生産現場では、産地競争力の強化が求められており、より高収益な施設園芸品目等への転換や規模拡大の取組が急務となっている。その中で、イチゴは生食用の需要の増加による高価格での取引が増加するなど、有望な品目となっている。
平成30年10月には県オリジナル品種のイチゴ「とっておき」が品種登録されたことから、「とっておき」を核としたイチゴの産地化を強力に推進し、農業生産額及び農業所得の拡大を図る。

【事業の目的及び効果】
鳥取県の「戦略的園芸品目(イチゴ「とっておき」)総合対策事業」を活用し、高設栽培設備等の施設整備を支援することで、生産基盤の強化を図り、「とっておき」の安定供給と産地化を目指す。

【事業の内容】
○物づくり(生産・技術向上支援)
補助率：1/2(県1/3・市1/6)
・炭酸ガス発生機等の導入(賀露)
319千円(事業費638千円×補助率1/2)
○環境づくり(産地規模拡大支援)
補助率：1/2(県1/3・市1/6)
・栽培用ハウス及び栽培用高設ベンチの導入(湖山)
2,839千円(事業費5,678千円×補助率1/2)

農006	項目名	畜産経営緊急支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	33
年度	R5	所 属 名 農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	畜産業費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	58,142		
総務部長段階査定額	58,142	その他財源の内訳	
市長段階査定額	58,142	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	26,300
		贈入金	0
		その他	0
区 分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	29,071		
地方債	0		
その他	26,300		
一般財源	2,771		
計	58,142		
備考欄			

事業の概要

【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304

【1次総の施策体系】2104(実施計画関連事業)

【事業の経過及び背景】
コロナ禍や世界での飼料作物需要増加、原油高、円安等の影響により、飼料価格、資材・燃料代が高騰した状況が続いており、経営コストに対する飼料費の割合が高い畜産事業者の経営を圧迫している。

【事業の目的及び効果】
これまでに例をみない飼料価格高騰の中において、飼料費を緊急的に支援し、将来にわたって安定した本市の食を担う畜産事業者の経営の維持安定を図る。

【事業の内容】
①-1【肉用牛】牛マルキン制度の補填拡充支援
25,859千円(市1/4)
①-2【肉用豚】豚マルキン制度の補填拡充支援
4,050千円(市1/4)
②【乳牛】高騰配合飼料代支援
28,060千円(市1/8)
③-1【肉用鶏】高騰配合飼料代支援
90千円(市1/6)
③-2【採卵鶏】高騰配合飼料代支援
83千円(市1/6)

※その他財源の繰入金は、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金繰入金

農007	項目名	「鳥取和牛・鳥取地どり」販路・消費拡大事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	33	所 属 名
年度	R5	農林水産部 農政企画課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304			
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104 (実施計画関連事業)			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 外出に関する消費が回復基調に転じてきているものの、物価高騰を背景に、消費者の食料品への支出は縮小傾向にあり、特に和牛などブランド畜産物ほど消費が鈍い状況である。飼料代・燃料代の高騰等による経営コストの上昇が続いていることに加え、物価高騰による消費の落ち込みで在庫を抱えることにより、畜産経営は圧迫されている。			
目 畜産業費	【事業の目的及び効果】 圧迫されている畜産経営改善のため、「鳥取和牛、鳥取地どりピヨ」の地元ブランド畜産品の新商品開発、県外事業者へのPRやイベント等を積極的に展開し、更なる認知度向上を図ることで、アフターコロナを見据えた販路および消費の拡大を推進していく。 また、学校給食に地元のブランド畜産物を食材として提供し、畜産事業者の経営の安定に繋げるとともに、地元食材の消費拡大(地産地消の推進)や食育の推進を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容】 ①「鳥取和牛・鳥取地どり」販路及び消費拡大事務 8,000千円 ②「鳥取和牛・鳥取地どり」学校給食提供事業 20,480千円 (市10/10)			
補正前額	0	※その他財源の繰入金は、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金繰入金		
要求額	28,480			
総務部長段階査定額	28,480	その他財源の内訳		
市長段階査定額	28,480	分担金	0	
区分	補正額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	14,240	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	12,100	寄付金	0	
一般財源	2,140	繰入金	12,100	
計	28,480	贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

農008	項目名	安蔵森林公園施設管理費		
予算書項目	安蔵森林公園施設管理費	ページ	33	所 属 名
年度	R5	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311			
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104			
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 安蔵森林公園連絡道路である林道安蔵線起点に設置されているアーチ型看板について、令和4年度に定期点検を行った結果、看板の一部に変形が見られ修繕が必要となっており、施設利用者及び林道通行者の安全性を確保するため修繕を行うもの。			
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 早急に看板の修繕を行い、施設利用者の安全を確保する。			
(単位:千円)	【事業の内容】 ふるさと林道安蔵線アーチ型看板修繕 1式 187,000円			
補正前額	13,779			
要求額	187			
総務部長段階査定額	187	その他財源の内訳		
市長段階査定額	187	分担金	0	
区分	補正額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	0	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	187	繰入金	0	
計	187	贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

農009	項目名	三滝管理棟維持管理費		
予算書項目	三滝管理棟維持管理費	ページ	33	
年度	R5	所 属 名	農林水産部 林務水産課	
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	林産業費			
目	林業総務費			
(単位：千円)				
補正前額	2,885			
要求額	271			
総務部長段階査定額	271			
市長段階査定額	271			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	271	手数料	0
	計	271	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	0
			その他	0
備考欄				

事業の概要

【問合せ先】 林務係 0857-30-8311

【1次総の施策体系】 2104

【事業の経過及び背景】
指定管理者制度の導入により三滝林間施設の管理業務を行っていたが、平成28年10月の地震により遊歩道が被災したため、今後の運営方法について検討する必要が生じた。

【事業の目的及び効果】
三滝林間施設の今後の管理運営方法に関し、地元と協議を行い、方針を策定する間、最低限度の維持管理と周辺利用者に対する公衆便所等のサービス提供を図る。

【事業の内容】

○修繕費	三滝荘管理棟漏水修繕	55千円
	三滝荘給水棟配管修繕	99千円
	三滝荘トイレ棟配管修繕	52千円
○手数料	水質検査(26項目)	65千円

農010	項目名	林道維持管理事業費		
予算書項目	林道維持管理事業費	ページ	35	
年度	R5	所 属 名	農林水産部 林務水産課	
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	林産業費			
目	林業振興費			
(単位：千円)				
補正前額	16,542			
要求額	6,879			
総務部長段階査定額	6,879			
市長段階査定額	6,879			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	629	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	6,250	手数料	0
	計	6,879	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	0
			その他	0
備考欄				

事業の概要

【問合せ先】 林務係 0857-30-8311

【1次総の施策体系】 2104

【事業の経過及び背景】
林道を安全に通行し、維持管理を容易にできるようにするため、点検、除草、修繕、改良、舗装などの維持管理及び改良を行うもの。

【事業の目的及び効果】
既設林道の適正な維持管理を行う。

【事業の内容】

- 事業の内容
林道(8路線)の復旧作業の実施 6,879千円
- 原因・経過等
令和5年度3～4月にかけて融雪後の林道点検時に、林道路面への土砂崩落や倒木が見られ通行が困難となっている箇所を発見した。現在、通行の安全性が確保できない状況となっている。
- 復旧場所

・林道鳥取中央線(高路他)	土砂撤去、土嚢積等
・林道高路岩坪線(岩坪他)	倒木撤去
・林道佐谷小畑線(鹿野町河内)	倒木撤去
・林道下野赤波線(用瀬町赤波)	倒木撤去
・林道笹山線(用瀬町赤波)	倒木撤去
・林道滝谷線(用瀬町赤波)	倒木撤去
・林道万蔵谷線(佐治町加茂)	倒木撤去
・林道若桜江府線(河原町北村)	土砂撤去、倒木撤去等
・林道若桜江府線(河原町北村)	路肩等修繕【しっかり守る農林基盤交付金】

農011	項目名	林道改良事業費														
予算書項目	林道維持管理事業費	ページ	35	所 属 名												
年度	R5	農林水産部 林務水産課														
会計名	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">事業の概要</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【問合せ先】林務係 0857-30-8311</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【11次総の施策体系】2104</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の経過及び背景】 効率的な森林施業の促進を図るため、森林所有者から林業機械の利用に対応することが出来る林道の改良が要望されている。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の目的及び効果】 林業機械での施業に対応するため林道の改良・舗装を行い、安全な交通を確保し、効率的な森林施業の促進を図る。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の内容】 ○林道安蔵線改良工事 15,000千円</td> </tr> </table>				事業の概要		【問合せ先】林務係 0857-30-8311		【11次総の施策体系】2104		【事業の経過及び背景】 効率的な森林施業の促進を図るため、森林所有者から林業機械の利用に対応することが出来る林道の改良が要望されている。		【事業の目的及び効果】 林業機械での施業に対応するため林道の改良・舗装を行い、安全な交通を確保し、効率的な森林施業の促進を図る。		【事業の内容】 ○林道安蔵線改良工事 15,000千円	
事業の概要																
【問合せ先】林務係 0857-30-8311																
【11次総の施策体系】2104																
【事業の経過及び背景】 効率的な森林施業の促進を図るため、森林所有者から林業機械の利用に対応することが出来る林道の改良が要望されている。																
【事業の目的及び効果】 林業機械での施業に対応するため林道の改良・舗装を行い、安全な交通を確保し、効率的な森林施業の促進を図る。																
【事業の内容】 ○林道安蔵線改良工事 15,000千円																
一般会計																
款	農林水産業費															
項	林産業費															
目	林業振興費															
(単位：千円)																
補正前額	23,760															
要求額	15,000															
総務部長段階査定額	15,000	その他財源の内訳														
市長段階査定額	15,000	分担金	0													
		負担金	0													
		使用料	0													
		手数料	0													
		財産収入	0													
		寄付金	0													
		繰入金	0													
		贈収入	0													
		その他	0													
区 分	補正額															
財源内訳	国・県支出金	8,250														
	地方債	6,700														
	その他	0														
	一般財源	50														
	計	15,000														
備考欄																

農012	項目名	造林事業費																
予算書項目	造林事業費	ページ	35	所 属 名														
年度	R5	農林水産部 林務水産課																
会計名	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">事業の概要</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【問合せ先】林務係 0857-30-8311</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【11次総の施策体系】2104</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の経過及び背景】 木材価格の低迷、林家の高齢化などにより、適切な森林施業が遅れており、林地の荒廃が進んでいる。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の目的及び効果】 適正な森林造成計画を計画的かつ効果的に推進するために必要な補助金を交付し、もって本市林業の振興を図る。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の内容】 シカ被害対策支援事業（シカ防護柵撤去・廃棄）（0.5km） 125千円 ※補助単価：シカ防護柵 1km当たり250千円（県補助10/10） 花粉発生源対策促進事業 9,055千円 ※補助率は、事業費の9%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※その他財源の繰入金は、森林環境譲与税基金繰入金</td> </tr> </table>				事業の概要		【問合せ先】林務係 0857-30-8311		【11次総の施策体系】2104		【事業の経過及び背景】 木材価格の低迷、林家の高齢化などにより、適切な森林施業が遅れており、林地の荒廃が進んでいる。		【事業の目的及び効果】 適正な森林造成計画を計画的かつ効果的に推進するために必要な補助金を交付し、もって本市林業の振興を図る。		【事業の内容】 シカ被害対策支援事業（シカ防護柵撤去・廃棄）（0.5km） 125千円 ※補助単価：シカ防護柵 1km当たり250千円（県補助10/10） 花粉発生源対策促進事業 9,055千円 ※補助率は、事業費の9%		※その他財源の繰入金は、森林環境譲与税基金繰入金	
事業の概要																		
【問合せ先】林務係 0857-30-8311																		
【11次総の施策体系】2104																		
【事業の経過及び背景】 木材価格の低迷、林家の高齢化などにより、適切な森林施業が遅れており、林地の荒廃が進んでいる。																		
【事業の目的及び効果】 適正な森林造成計画を計画的かつ効果的に推進するために必要な補助金を交付し、もって本市林業の振興を図る。																		
【事業の内容】 シカ被害対策支援事業（シカ防護柵撤去・廃棄）（0.5km） 125千円 ※補助単価：シカ防護柵 1km当たり250千円（県補助10/10） 花粉発生源対策促進事業 9,055千円 ※補助率は、事業費の9%																		
※その他財源の繰入金は、森林環境譲与税基金繰入金																		
一般会計																		
款	農林水産業費																	
項	林産業費																	
目	林業振興費																	
(単位：千円)																		
補正前額	27,960																	
要求額	9,180																	
総務部長段階査定額	9,180	その他財源の内訳																
市長段階査定額	9,180	分担金	0															
		負担金	0															
		使用料	0															
		手数料	0															
		財産収入	0															
		寄付金	0															
		繰入金	9,055															
		贈収入	0															
		その他	0															
区 分	補正額																	
財源内訳	国・県支出金	125																
	地方債	0																
	その他	9,055																
	一般財源	0																
	計	9,180																
備考欄																		

農013	項目名	漁業経営開始円滑化事業費		
予算書項目	漁業経営開始円滑化事業費	ページ	35	所 属 名
年度	R5	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312			
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104			
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 漁業後継者の不足の一因として、漁業の専門経営を目指す新規就業者が新たに着業する際、漁船等の初期投資に多大な費用を要することがあげられる。			
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 漁業就業時に必要な漁船等の初期投資に対して助成することにより漁業の新規就業者の円滑な確保を実現する。			
(単位：千円)	【事業の内容】 漁協が漁船、漁具等を購入し、新規就業者にリースする。 事業実施主体：鳥取県漁業協同組合 補助率：2/3（県1/2、市1/6） 対象者の増加：1名増（当初2名→変更3名） 事業費：29,324千円（県 21,992千円、市 7,332千円）			
補正前額	26,667	その他財源の内訳		
要求額	2,657	分担金	0	
総務部長段階査定額	2,657	負担金	0	
市長段階査定額	2,657	使用料	0	
区 分	補正額	手数料	0	
財源内訳	国・県支出金	財産収入	0	
	1,992	寄付金	0	
	地方債	繰入金	0	
	0	贈収入	0	
	その他	その他	0	
	0			
	一般財源			
	665			
	計			
	2,657			
備考欄				

農014	項目名	漁業研修事業費		
予算書項目	漁業振興対策事業費	ページ	35	所 属 名
年度	R5	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312			
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104（実施計画関連事業）			
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 現在、漁業就業者は減少傾向にあり、また高齢化も進行していることから将来の漁業者の不足が懸念されている。また、新規に漁業への就業を希望する者はほとんど漁業経験がなく新たに漁業に従事するためには漁業技術の研修が必要である。			
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 漁業経営体・漁協等が漁業就業希望者に対し、漁業技術等の研修を実施することにより、新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】 新規漁業就業希望者へ漁業技術や経営方法等習得のために行う研修に必要な費用を助成する。			
補正前額	13,913	事業実施主体：漁業経営体、漁協等		
要求額	3,235	事業対象漁業種：沿岸漁業、沖合底びき網漁業		
総務部長段階査定額	3,235	研修生：2名増（当初5名→変更7名）		
市長段階査定額	3,235	事業費：17,148千円（県 15,020千円、市 2,128千円）		
区 分	補正額	分担金	0	
財源内訳	国・県支出金	負担金	0	
	2,824	使用料	0	
	地方債	手数料	0	
	0	財産収入	0	
	その他	寄付金	0	
	0	繰入金	0	
	一般財源	贈収入	0	
	411	その他	0	
	計			
	3,235			
備考欄				

農015	項目名	補助災害復旧費	
予算書項目	現年発生災害復旧費	ページ	43
年度	R5	所 属 名	
		農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311		
款 災害復旧費	【11次総の施策体系】2104		
項 災害復旧費	【事業の経過及び背景】 令和5年4月25日から26日にかけての豪雨災害により、法面崩落等の被害を受けたため、早急な対応が必要となった。		
目 農林水産業施設災害復旧費	【事業の目的及び効果】 林道利用者の安全の確保及び林業経営への影響を最小限に抑えるため、早期に災害からの復旧を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 被災した林道に対し災害復旧事業を行う。 林道万蔵谷線（鳥取市佐治町加茂地内）		
補正前額	0		
要求額	21,400		
総務部長段階査定額	21,400	その他財源の内訳	
市長段階査定額	21,400	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区 分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	9,700		
地方債	8,700		
その他	0		
一般財源	3,000		
計	21,400		
備考欄			

農016	項目名	単独災害復旧費	
予算書項目	現年発生災害復旧費	ページ	43
年度	R5	所 属 名	
		農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311		
款 災害復旧費	【11次総の施策体系】2104		
項 災害復旧費	【事業の経過及び背景】 令和5年4月25日から26日にかけての豪雨災害により、法面崩落等の被害を受けたため、早急な対応が必要となった。		
目 農林水産業施設災害復旧費	【事業の目的及び効果】 林道利用者の安全の確保及び林業経営への影響を最小限に抑えるため、早期に災害からの復旧を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 被災した林道に対し災害復旧事業を行う。 補助災害分測量設計費 1か所 林道万蔵谷線（鳥取市佐治町加茂地内）		
補正前額	0		
要求額	5,000		
総務部長段階査定額	5,000	その他財源の内訳	
市長段階査定額	5,000	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区 分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	3,200		
その他	0		
一般財源	1,800		
計	5,000		
備考欄			

農017	項目名	コミュニティ助成事業費	
予算書項目	コミュニティ助成事業費	ページ	33
年度	R5		
所 属 名	農林水産部 農村整備課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農地費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	2,500		
総務部長段階査定額	2,500	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,500	分担金	0
区 分	補正額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	2,500	寄付金	0
一般財源	0	繰入金	0
計	2,500	贈収入	2,500
		その他	0
備考欄			
事業の概要 【問合せ先】総務係 0857-30-8316 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 コミュニティ活動の場としての重要性が高まっている農村公園を整備し、地域活動の活性化等へとつなげてゆくことが求められている。 【事業の目的及び効果】 農村公園に安全な遊具や休憩施設を整備し、児童の健康増進、地区住民の憩いの場として機能の充実を図る。 宝くじの普及広報とコミュニティの健全な発展を図ることを目的として行われているコミュニティ助成事業を活用し、各自治会等が地域の活性化等につながる事業に対して補助を行う。 【事業の内容】 コミュニティ助成事業補助金 気高町上原農村公園遊具設置 2,500千円 ※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金			

農018	項目名	土地改良区電力価格高騰対策事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	
予算書項目	土地改良区電力価格高騰対策事業費	ページ	33
年度	R5		
所 属 名	農林水産部 農村整備課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農地費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	2,100		
総務部長段階査定額	1,890	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,890	分担金	0
区 分	補正額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	945	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	945	繰入金	0
計	1,890	贈収入	0
		その他	0
備考欄			
事業の概要 【問合せ先】総務係 0857-30-8316 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 全国的な物価価格の高騰により、土地改良区の所管する農業用施設の電気使用料が高騰しており、土地改良区は予備費を支出する等の対応を行っている。 【事業の目的及び効果】 電力使用を伴う農業用施設を所管する土地改良区に対し、電力価格高騰分の一部を支援することで、土地改良区の負担を軽減する。 【事業の内容】 内 容：令和3年度比での電気価格高騰分に対する一部補助 対 象 者：電力を使用する農業用施設を所管している土地改良区 補助限度額：600千円/1団体 予 算 額：1,890千円			

農019	項目名	危険ため池廃止事業費
------	-----	------------

予算書項目	ため池関連事業費	ページ	33
-------	----------	-----	----

所 属 名	農林水産部 農村整備課
-------	----------------

年度	R5
----	----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

事業の概要

【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317

【1次総の施策体系】 2104（実施計画関連事業）

【事業の経過及び背景】
平成30年7月豪雨では、広島県を中心として32か所のため池が決壊し、ため池の下流に大きな被害を与えた。ハード・ソフト両面からの災害に強い地域づくりを推進する必要がある。

【事業の目的及び効果】
使われていない危険ため池を廃止し、地域の防災・減災対策を図る。

【事業の内容】
ため池廃止工事（その15） 工事請負費 6,750千円

（単位：千円）

補正前額	1,200
------	-------

要求額	6,750
-----	-------

総務部長段階査定額	6,750
-----------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	6,750
---------	-------

区 分	補正額
国・県支出金	6,750
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	6,750

備考欄	
-----	--

都001	項目名	路線バス事業物価高騰対策支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	
予算書項目	地方バス路線維持対策費	ページ	27
年度	R5	所 属 名 都市整備部 交通政策課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】交通政策課 0857-30-8326		
款 総務費	【11次総の施策体系】2404		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症等の影響による利用者の大幅な減少に加え、燃料価格や物価の高騰の影響が追い打ちをかけ、バス事業者の経営は危機的な状況が続いており、事業継続のための緊急的な支援対策が求められている。		
目 交通対策費	【事業の目的及び効果】 路線バス運行事業者を支援することで、市民生活に必要な不可欠な生活インフラである路線バスの維持・存続を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 路線バス事業者に対して、事業存続のための補助金を交付する。 ・補助対象者：路線バス運行事業者（日ノ丸自動車、日本交通） ・補助金額：1,000千円/系統（日ノ丸自動車：83系統、日本交通：28系統）		
補正前額	0	※その他財源の繰入金は、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金繰入金	
要求額	111,000		
総務部長段階査定額	111,000	その他財源の内訳	
市長段階査定額	111,000	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	55,500
		贈収入	0
		その他	0
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	55,500	
	地方債	0	
	その他	55,500	
	一般財源	0	
	計	111,000	
備考欄			

都002	項目名	バス代替タクシー運賃補助金	
予算書項目	生活交通確保対策事業費	ページ	27
年度	R5	所 属 名 都市整備部 交通政策課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】交通政策課 0857-30-8326		
款 総務費	【11次総の施策体系】2404		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 バス路線の減便・廃止に伴う代替交通として、タクシー事業者と連携し乗合タクシーを運行している。		
目 交通対策費	【事業の目的及び効果】 老朽化し運行に支障をきたしている車両を更新することで、安全・安心に利用いただける環境を維持する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 老朽化している車両（1台）の更新を行う。 ・車両購入費：4,953千円 ・自賠責保険料等：137千円 ・自動車重量税：13千円		
補正前額	33,579		
要求額	5,502		
総務部長段階査定額	5,103	その他財源の内訳	
市長段階査定額	5,103	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	1,000	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,103	
	計	5,103	
備考欄			

都003	項目名	共創型交通モデル事業費	
予算書項目	生活交通確保対策事業費	ページ	27
年度	R5	所 属 名	都市整備部 交通政策課
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	交通対策費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	6,939		
総務部長段階査定額	6,939	その他財源の内訳	
市長段階査定額	6,939	分担金	0
区 分	補正額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	6,939	繰入金	0
計	6,939	諸収入	0
		その他	0
備考欄			

事業の概要

【問合せ先】交通政策課 0857-30-8326

【1次総の施策体系】2404

【事業の経過及び背景】
自家用車中心の生活スタイルの拡大や運転手の高齢化、人員不足の深刻化により、交通事業者の経営は厳しさを増しており、公共交通の減便・廃止が続いている。一方で、脱炭素社会の実現やライフスタイルの多様化などにより、地域交通の果たす役割や価値について改めて捉え直すことが求められている。
こうした中、交通を地域のくらしと一体として捉え、地域交通の維持・活性化を目的として、交通に携わる様々な主体が、分野の垣根、交通モードの垣根を超えた「共創」での新たな交通モデルにより地域交通の持続可能性を高めていくことが重要になっている。

【事業の目的及び効果】
「共創」による新たな交通モデルの構築を目指した取組を推進することにより、将来にわたり持続可能な地域交通の確保を図る。

【事業の内容】
交通、商業、医療、行政などの各事業者等で構成する組織を設立し、「共創」による新たな交通モデルの実証運行を実施する。
①とっとり共創型交通協議会の設立
・設立時期：令和5年7月予定（年3回開催予定）
・事業費：127千円（委員報償費等）（国2/3・県1/6・市1/6）
②配車アプリを活用した定額制デマンド乗合交通の実証運行
・実施時期：令和5年10月～令和6年2月
・実施場所：鳥取駅南エリア
・事業費：41,504千円（システム導入費、運行経費等）（国2/3・県1/6・市1/6）

都004	項目名	100円循環バス利用促進費	
予算書項目	100円循環バス運行事業費	ページ	27
年度	R5	所 属 名	都市整備部 交通政策課
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	交通対策費		
(単位：千円)			
補正前額	971		
要求額	28,454		
総務部長段階査定額	28,454	その他財源の内訳	
市長段階査定額	28,454	分担金	0
区 分	補正額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	5,000	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	10,000	寄付金	0
一般財源	13,454	繰入金	0
計	28,454	諸収入	10,000
		その他	0
備考欄			

事業の概要

【問合せ先】交通政策課 0857-30-8326

【1次総の施策体系】2404

【事業の経過及び背景】
中心市街地活性化を目的に、平成16年1月から100円循環バス「くる梨」を運行。少子高齢化が進展する中、高齢者や、学生などの生活交通としての役割も担っており、安全・安心で利便性の高い運行が求められている。

【事業の目的及び効果】
老朽化し運行に支障をきたしている車両を更新するとともに、車両の運行位置を確認できる環境を整えることで、より一層安全・安心・便利にくる梨を利用いただく。

【事業の内容】
老朽化している緑コースの車両（1台）の更新を行う。
・車両購入費：25,507千円
・自賠責保険料等：97千円
・IC機器配線・取付作業費：221千円
経路検索サービス等に対応したバス情報データの整備・管理を行う。
・導入経費：2,270千円
・運用経費：359千円（10月～3月分）

※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金

都005	項目名	鳥取県東部地域MaaS協議会負担金		
予算書項目	公共交通利用促進事業費	ページ	27	
年度	R5			
所 属 名	都市整備部 交通政策課			
会計名	一般会計			
款	総務費			
項	総務管理費			
目	交通対策費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	500			
総務部長段階査定額	500			
市長段階査定額	500			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	500	手数料	0
	計	500	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	0
			その他	0
備考欄				

事業の概要

【問合せ先】交通政策課 0857-30-8326

【1次総の施策体系】2404

【事業の経過及び背景】
 地域交通の確保維持が重要課題となる中で、鳥取県東部地域の特性を踏まえたMaaS（アプリ等で複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて、検索・予約・決済を一括で行うサービス）の取組を推進するため、令和4年5月に「鳥取県東部地域MaaS協議会」を設立した。
 ※構成メンバー：交通事業者（JR西日本、若桜鉄道、日本交通、日ノ丸自動車）、鳥取県ハイヤータクシー協会、鳥取商工会議所、麒麟のまち観光局、県東部地域各自治体

【事業の目的及び効果】
 MaaSの取組を推進し地域交通の利便性向上を図ることで、地域交通の利用促進やスマートシティの実現につなげる。

【事業の内容】
 鳥取県東部地域MaaS協議会が取り組む事業に係る経費を一部負担する。
 ノルデ運動（ノーマイカー通勤促進運動）に係る事業費負担
 事業概要・公共交通乗り放題電子チケットの開発・販売
 ・チケット利用実績のデータ化及び効果検証
 実施期間：令和5年9月～令和6年2月（予定）
 事業費：3,000千円（電子チケット作成費等1,000千円、広報費・協賛店加盟促進等2,000千円）（国2/3・県1/6・市1/6）

都006	項目名	鉄道利用環境向上事業費		
予算書項目	公共交通利用促進事業費	ページ	27	
年度	R5			
所 属 名	都市整備部 交通政策課			
会計名	一般会計			
款	総務費			
項	総務管理費			
目	交通対策費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	11,874			
総務部長段階査定額	11,874			
市長段階査定額	11,874			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	8,900	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	2,974	手数料	0
	計	11,874	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	0
			その他	0
備考欄				

事業の概要

【問合せ先】交通政策課 0857-30-8326

【1次総の施策体系】2404

【事業の経過及び背景】
 人口減少や自家用車を中心とした生活スタイルの拡大により鉄道の利用者は減少傾向にある。鉄道は市民生活や地域の経済活動を支える重要な公共交通であり、将来にわたり維持、存続を図っていくために利用促進が求められている。
 市内にある駅で、屋根付きの駐輪場が無いのは湖山駅のみであり、利便性の向上が課題となっている。

【事業の目的及び効果】
 湖山駅前に屋根付き駐輪場を整備し、駅利用者の利便性を向上させることで鉄道の利用促進を図る。

【事業の内容】
 湖山駅前駐輪場整備
 ・サイクルポート設置（収容台数96台）

都007	項目名	鳥取駅周辺にぎわい創出事業費		
予算書項目	鳥取駅周辺にぎわい創出事業費	ページ	39	
年度	R5	所 属 名	都市整備部 まちなか未来創造課	
会計名	一般会計			
款	土木費			
項	都市計画費			
目	都市計画総務費			
(単位：千円)				
補正前額	1,324			
要求額	8,012			
総務部長段階査定額	8,012			
市長段階査定額	8,012			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	8,012	手数料	0
	計	8,012	財産収入	0
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

事業の概要

【問合せ先】まちなか未来創造課 0857-30-8331

【1次総の施策体系】2402（実施計画関連事業）

【事業の経過及び背景】
本市中心市街地の中心拠点である鳥取駅周辺は、鳥取駅を中心に交通や商業、行政機能など様々な都市機能が集積するエリアであるが、郊外部への商業機能の立地進展やモータリゼーションの進行などにより、相対的に活力が低下している。また、交通施設の老朽化や、駅から中心市街地への回遊性の改善が課題となっている。
こうした中、令和3年3月に「鳥取駅周辺基本構想（第2期）」を策定し、今後、当該構想に基づく整備方針や整備イメージなどをまとめた「鳥取駅周辺再生基本計画」を策定することとしている。

【事業の目的及び効果】
中心拠点である鳥取駅周辺の再生に関する取組を推進することで、本市中心市街地の活性化を図る。

【事業の内容】
鳥取駅周辺の整備方針や整備イメージなどを検討する官民連携組織（仮称）「鳥取駅周辺再生推進会議」を発足する。
●会議の開催
・構成メンバー：学識経験者、交通事業者、商工団体、金融機関、国、県など
・開催回数 4回（予定）
●鳥取駅周辺再生基本計画策定支援業務（委託費）
・会議開催等に必要な図面や資料の作成など

都008	項目名	小規模急傾斜地崩壊対策事業費		
予算書項目	急傾斜地崩壊対策事業費	ページ	37	
年度	R5	所 属 名	都市整備部 都市環境課	
会計名	一般会計			
款	土木費			
項	河川費			
目	河川総務費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	52,000			
総務部長段階査定額	52,000			
市長段階査定額	52,000			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	25,500	分担金	0
	地方債	26,500	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	0	手数料	0
	計	52,000	財産収入	0
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

事業の概要

【問合せ先】河川係 0857-30-8343

【1次総の施策体系】3101

【事業の経過及び背景】
土砂災害（がけ崩れ）の起こるおそれのある急傾斜地のうち、県が実施する急傾斜地崩壊対策事業の対象とされていない保全人家5戸未満の急傾斜地において、小規模急傾斜地崩壊対策事業（斜面崩壊対策）を実施する。

【事業の目的及び効果】
保全人家5戸未満の急傾斜地において、早期に対策が必要な箇所について対策事業を実施することにより市民生活の安全・安心を確保する。

【事業の内容】
令和5年度 百谷地区 工事着手（待受け擁壁 L=25m）
岩吉地区測量調査設計業務（L=100m）

【その他】
・令和元年度要綱改正により、地元負担金なし
・令和2年度より事業開始
・年間3件程度実施

都009	項目名	地域コミュニティ支援事業費		
予算書項目	公園整備費	ページ	39	
年度	R5			
所 属 名	都市整備部 都市環境課			
会計名	一般会計			
款	土木費			
項	都市計画費			
目	都市公園整備費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	7,500			
総務部長段階査定額	7,500			
市長段階査定額	7,500			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	7,500	使用料	0
	一般財源	0	手数料	0
	計	7,500	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	7,500
			その他	0
備考欄				
事業の概要 【問合せ先】公園係 0857-30-8344 【1次総の施策体系】2401 【事業の経過及び背景】 一般財団法人自治総合センターが、宝くじの普及広報事業費を財源として実施するコミュニティ助成事業に、吉方温泉四丁目町内会、学園前団地町内会及び立川七丁目町内会が申請していた事業が採択されたことによるもの。 当該助成事業は、地方公共団体を通じて申請者へ助成金を交付する。 【事業の目的及び効果】 本事業により、遊具の新設を行い子供の遊び場を整備し、住民が気軽に集える場を提供することで、地域交流等が活性化される。 【事業の内容】 一般コミュニティ助成事業（補助率100%） 吉方温泉4公共空地遊具施設整備助成金 湖山町西3公共空地遊具施設整備助成金 立川町7公共空地遊具施設整備助成金 ※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金				

都010	項目名	一般道補修費		
予算書項目	一般道補修費	ページ	37	
年度	R5			
所 属 名	都市整備部 道路課			
会計名	一般会計			
款	土木費			
項	道路橋梁費			
目	道路維持費			
(単位：千円)				
補正前額	223,439			
要求額	21,100			
総務部長段階査定額	21,100			
市長段階査定額	21,100			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	21,100	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	0	手数料	0
	計	21,100	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	0
			その他	0
備考欄				
事業の概要 【問合せ先】保全係、維持係、改良係 0857-30-8351 【1次総の施策体系】2401 【事業の経過及び背景】 経年劣化による変状箇所において道路改良を行い、通行者の安全を確保すべく道路施設を維持する。 【事業の目的及び効果】 道路の変状箇所を早急に改善し、通行者の安全を確保する。 【事業の内容】 市道河原インター山手1号線の舗装修繕工事 路面沈下などの変状箇所において路盤下の岩盤の風化が進行しないよう、遮水コンクリートを設けて舗装修繕を行う。				

都011	項目名	除雪費
予算書項目	除雪関係費	ページ 37
年度	R5	所 属 名 都市整備部 道路課
会計名	事業の概要	
一般会計	【問合せ先】管理係 0857-30-8351	
款 土木費	【11次総の施策体系】2401、3101（実施計画関連事業）	
項 道路橋梁費	【事業の経過及び背景】 冬季の生活路線の円滑な交通を確保する。	
目 道路維持費	【事業の目的及び効果】 幹線、バス路線を主とした市道の除雪を行い円滑な交通を確保するため、冬期シーズンに間に合うように緊急的に融雪施設の修繕を行う。	
(単位：千円)	【事業の内容】 市道湖山賀露線の融雪装置において管理孔が傾き、送水管に支障をきたしているため修繕を行う。	
補正前額	13,110	
要求額	7,000	
総務部長段階査定額	7,000	その他財源の内訳
市長段階査定額	7,000	分担金 0
		負担金 0
		使用料 0
		手数料 0
		財産収入 0
		寄付金 0
		繰入金 0
		贈収入 0
		その他 0
区 分	補正額	
財源内訳		
国・県支出金	0	
地方債	0	
その他	0	
一般財源	7,000	
計	7,000	
備考欄		

都012	項目名	補助災害復旧費
予算書項目	現年発生災害復旧費	ページ 43
年度	R5	所 属 名 都市整備部 道路課
会計名	事業の概要	
一般会計	【問合せ先】維持係 0857-30-8351	
款 災害復旧費	【11次総の施策体系】4201	
項 災害復旧費	【事業の経過及び背景】 令和3年12月から令和4年1月の大雨により被災（地すべり）した市道を公共土木施設災害復旧事業により復旧する。	
目 公共土木災害復旧費	【事業の目的及び効果】 早期の復旧により速やかに適切な交通解放を行う。	
(単位：千円)	【事業の内容】 被災箇所：早牛勝部線 法面の安定を図り安全な通行を確保するため、集水井工、集水ボーリング等を実施する。	
補正前額	0	
要求額	43,000	
総務部長段階査定額	43,000	その他財源の内訳
市長段階査定額	43,000	分担金 0
		負担金 0
		使用料 0
		手数料 0
		財産収入 0
		寄付金 0
		繰入金 0
		贈収入 0
		その他 0
区 分	補正額	
財源内訳		
国・県支出金	0	
地方債	43,000	
その他	0	
一般財源	0	
計	43,000	
備考欄		

教001	項目名	鳥取市立学校区再編推進事業費		
予算書項目	教育改革推進事業費	ページ	39	
年度	R5	所 属 名 教育委員会事務局 教育総務課		
会計名	一般会計			
款	教育費			
項	教育総務費			
目	教育振興費			
(単位：千円)				
補正前額	1,378			
要求額	22,766			
総務部長段階査定額	22,766			
市長段階査定額	22,766			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	22,766	手数料	0
	計	22,766	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	0
			その他	0
備考欄				

事業の概要

【問合せ先】校区審議室 0857-30-8405

【1次総の施策体系】1102

【事業の経過及び背景】
少子化により学校の小規模化が進行する中であっても、子どもの教育環境を充実させる必要がある。気高地域の小学校については、気高地域学校統合準備委員会からの報告書の内容を基にした気高地域学校統合に関する関係者会議での議論の結果を踏まえ、教育委員会において、宝木・瑞穂・浜村及び逢坂の4校を1つの小学校として新設統合することと、新設統合小学校の学校候補地を、JR浜村駅南側とする基本方針が定められた。

【事業の目的及び効果】
気高地域の新設統合小学校の学校候補地において、測量・地質調査や予備設計等の事前調査を実施する。事前調査の結果、学校候補地として適地となれば、新設統合小学校の位置として決定し、用地取得を含む新設統合小学校の整備を推進する。

【事業の内容】
気高地域の新設統合小学校の整備に向け、学校候補地の測量・地質調査や予備設計等の事前調査を実施する。

教002	項目名	学校施設環境整備事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	学校施設環境整備事業費	ページ	39	
年度	R5	所 属 名 教育委員会事務局 教育総務課		
会計名	一般会計			
款	教育費			
項	教育総務費			
目	教育振興費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	71,377			
総務部長段階査定額	71,377			
市長段階査定額	71,377			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	35,688	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	33,000	使用料	0
	一般財源	2,689	手数料	0
	計	71,377	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	33,000
			贈収入	0
			その他	0
備考欄				

事業の概要

【問合せ先】学校施設係 0857-30-8404

【1次総の施策体系】1102

【事業の経過及び背景】
学校施設環境向上の一環として、市立小・中・義務教育学校の普通教室では、令和2年度までに空調設置率100%を達成し、夏場の熱中症予防対策や冬場のエネルギーコスト削減を推進してきた。特別教室への空調整備は音楽室など一部にとどまっております。昨今の社会・経済情勢の中において、感染症予防や物価高騰対策に対応するため空調整備をさらに推進していく必要がある。

【事業の目的及び効果】
児童・生徒の生命・健康を守る学校施設において、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策をはじめ、気候変動などの要因による夏場の熱中症予防対策、さらには燃料費高騰に対応するために実施する冬場の灯油などのエネルギーコスト削減のため、空調がない特別教室において空調整備を推進することで、安全面・環境面に配慮した教育環境を確保するとともに燃料経費の負担軽減を図り、もって児童・生徒が生き生きと学び活動できる教育環境の向上を図る。

【事業の内容】
○市立中学校の特別教室へ空調を設置する。
【対 象】東・西・南・北・高草・桜ヶ丘・中ノ郷・国府・河原・千代南・気高・青谷(※湖東中学校は長寿命化改良工事の中で整備予定)
【予定数】41教室分
【備 考】小学校、義務教育学校についても年次的に整備を進める。

※その他財源の繰入金は、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金繰入金

教003	項目名	給食配送委託費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)																						
予算書項目	給食配送委託費	ページ	41	所 属 名																				
年度	R5	教育委員会事務局 学校保健給食課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】学校給食係 0857-30-8417																							
款 教育費	【11次総の施策体系】1102																							
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 学校給食は学校給食センターと学校(配膳室)との間で給食用コンテナにより配送・回収する必要があるため、専用車を有する業者に委託して実施しているが、燃油価格の高騰が収束せず、事業者の経費負担が大きい状態が続いている。																							
目 学校給食費	【事業の目的及び効果】 学校給食センターから受配校である小・中・義務教育学校までの給食の配送・回収を、継続的かつ安定的に実施する。																							
(単位:千円)	【事業の内容】 学校給食の配送にかかる委託料を増額し、事業者の負担軽減を図る。																							
補正前額	0	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
要求額	575	<table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>補正額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>287</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>288</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>575</td> </tr> </table>			区 分	補正額	国・県支出金	287	地方債	0	その他	0	一般財源	288	計	575								
区 分	補正額																							
国・県支出金	287																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	288																							
計	575																							
総務部長段階査定額	575	備考欄																						
市長段階査定額	575																							

教004	項目名	備品整備(学校給食センター)																						
予算書項目	給食センター整備費	ページ	41	所 属 名																				
年度	R5	教育委員会事務局 学校保健給食課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】学校給食係 0857-30-8417																							
款 教育費	【11次総の施策体系】1102																							
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 安全・安心な学校給食を継続的かつ安定的に供給するため、学校給食センターの備品を年次的に更新してきたが、備品が故障したことで、安定的な供給に支障をきたしている。																							
目 学校給食費	【事業の目的及び効果】 安全・安心な学校給食、おいしい学校給食を継続的かつ安定的に供給するため、学校給食センター備品を更新する。																							
(単位:千円)	【事業の内容】 学校給食センター備品の故障による更新 ・食器消毒保管庫(第一学校給食センター)																							
補正前額	7,533	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
要求額	2,060	<table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>補正額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>560</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,060</td> </tr> </table>			区 分	補正額	国・県支出金	0	地方債	1,500	その他	0	一般財源	560	計	2,060								
区 分	補正額																							
国・県支出金	0																							
地方債	1,500																							
その他	0																							
一般財源	560																							
計	2,060																							
総務部長段階査定額	2,060	備考欄																						
市長段階査定額	2,060																							

教005	項目名	仁風閣・宝扇庵管理費	
予算書項目	仁風閣・宝扇庵管理費	ページ	41
年度	R5	所 属 名	
		教育委員会事務局 文化財課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】保存整備係 0857-30-8421		
款 教育費	【11次総の施策体系】2302		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】		
目 文化財保護費	仁風閣は、明治40年、当時の皇太子（後の大正天皇）の山陰行啓に際し、宿舍として建設されたものである。この建物はルネッサンス様式を基調とした木造二階建てで、昭和48年に国重要文化財に指定された。 昭和49年から51年にかけて半解体修理を行い、以後定期的に外壁塗装の塗り替えなど維持管理を行っている。 また、昭和51年11月から一般公開を行い、平成18年4月から指定管理者制度を導入している。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
補正前額	28,228	重要文化財仁風閣及び宝扇庵の適正かつ、円滑な管理運営を図るとともに、仁風閣を通じて文化財愛護思想の啓発を図る。 指定管理者による効果的なイベント発信等により、入館者増など効果を生んでいる。	
要求額	3,470	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	3,470	経年劣化のため、令和6年1月より令和9年度末頃まで仁風閣を閉館し修理工事を実施する。その間、仮設の管理・ガイダンス施設を敷地内に設置する。これまで仁風閣の担ってきた鳥取城跡のガイダンス機能や宝隆院庭園・宝扇庵の管理運営の機能を代替し、あわせて令和6年度に完成の見込まれる鳥取城跡中ノ御門の管理運営、仁風閣本体の修理工事公開などの役割を担う。	
市長段階査定額	3,470	その他の財源の内訳	
区分	補正額	分担金	0
財源内訳		負担金	0
国・県支出金	0	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	3,470	寄付金	0
計	3,470	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
備考欄			

教006	項目名	さじコスモスの館運営管理費	
予算書項目	さじコスモスの館運営管理費	ページ	41
年度	R5	所 属 名	
		教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426、施設係 0857-30-8428		
款 教育費	【11次総の施策体系】1103		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】		
目 社会教育施設管理費	さじコスモスの館は、令和4年度まで指定管理者制度を用いて管理運営を行っており、県内外はもとより国外からの利用者についても多くの方に利用されてきた。 しかしながら、令和元年度からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大や物価上昇等の影響により、指定管理者から辞退の申し出があり、令和4年度末をもって休館することとなった。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
補正前額	0	当該施設は比較的新しい施設であり、今後も活用が可能な施設である。新型コロナウイルス感染症の感染拡大も収まり、国内外での人の流れも復調の兆しがあることから、今後の事業展開の可能性や施設の活用方法について研究を行う。	
要求額	4,070	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	4,070	令和4年度末に休館となった「さじコスモスの館」について、夏季（夏休み中）限定で、地元の事業者による臨時開館を行い、市内事業者等へ施設及び事業の状況を公開したうえで、今後の活用方法についてサウンディングを行う。	
市長段階査定額	4,070	※その他財源の諸収入は、さじコスモスの館モニタリング事業使用料収入	
区分	補正額	分担金	0
財源内訳		負担金	0
国・県支出金	0	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	1,854	財産収入	0
一般財源	2,216	寄付金	0
計	4,070	繰入金	0
		贈収入	1,854
		その他	0
備考欄			

教007	項目名	インターハイ運営事業費	
予算書項目	インターハイ運営事業費	ページ	41
年度	R5	所 属 名	
		教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】スポーツ振興係 0857-30-8427		
款 教育費	【1次総の施策体系】1303		
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 令和7年度に広島県を主会場として、全国高校総体（インターハイ）が開催される。本市では相撲、ホッケー（ホッケーは八頭町と共催）が開催されることとなっている。		
目 体育振興費	【事業の目的及び効果】 高等学校教育の一環として高校生に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な高校生を育成するとともに、高校生相互の親睦を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 令和7年度のインターハイ開催に向け、大会運営等のノウハウの蓄積を行うため、R5北海道総体を視察。		
補正前額	0	(今後の予定) 令和6年度 鳥取市実行委員会を設立予定 令和7年度 インターハイを開催（相撲・ホッケー）	
要求額	393		
総務部長段階査定額	393	【事業の内容】 令和7年度のインターハイ開催に向け、大会運営等のノウハウの蓄積を行うため、R5北海道総体を視察。	
市長段階査定額	393	その他の内訳	
区分	補正額	分担金	0
財源内訳		負担金	0
国・県支出金	0	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	393	寄付金	0
計	393	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
備考欄			

教008	項目名	市民体育館管理費	
予算書項目	体育施設管理費	ページ	41
年度	R5	所 属 名	
		教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】施設係 0857-30-8428		
款 教育費	【1次総の施策体系】1303（実施計画関連事業）		
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 旧市民体育館の老朽化に伴い、市民体育館等あり方検討委員会や市民政策コメント等の結果を経て、「鳥取市民体育館再整備基本計画」を策定し、PFI方式により整備を進めることとし、令和2年度より再整備事業に着手している。令和5年6月に開館。		
目 体育施設費	令和2年度から令和4年度 設計・建設業務（3年間）及びモニタリング支援業務 令和5年度から令和19年度 維持管理・運営業務（15年間）		
(単位：千円)	・令和元年12月 事業者選定 ・令和2年3月 事業契約議決 ・令和5年3月 施設引渡し ・令和5年6月～ リニューアルオープン		
補正前額	326,742	【事業の目的及び効果】 民間事業者のノウハウに基づく監理・運営により、本市のスポーツ振興の拠点施設として市民の健康寿命の増進等を図る。	
要求額	11,057	【事業の内容】 市民体育館の施設整備工事完了後の施設の引き渡しに伴い、事業契約に基づく金利確定に伴う金利変動分による不足額について予算計上を行うもの。	
総務部長段階査定額	11,057	その他の内訳	
市長段階査定額	11,057	分担金	0
区分	補正額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	11,057	繰入金	0
計	11,057	贈収入	0
		その他	0
備考欄			

教009	項目名	体育施設等省エネルギー改修事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)
------	-----	------------------------------------

予算書項目	体育施設等省エネルギー改修事業費	ページ	41
-------	------------------	-----	----

所 属 名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課
-------	------------------------

年度	R5
----	----

会計名	一般会計
款	教育費
項	保健体育費
目	体育施設費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	28,266
-----	--------

総務部長段階査定額	28,266
-----------	--------

市長段階査定額	28,266
---------	--------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	14,133
地方債	0
その他	12,000
一般財源	2,133
計	28,266

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	12,000
贈収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要
<p>【問合せ先】施設係 0857-30-8428</p> <p>【11次総の施策体系】1303</p> <p>【事業の経過及び背景】 令和5年5月8日、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行し、行動制限の解除、社会経済活動の再開へ向けて動き出す中、高齢者のフレイル予防対策、市民の健康保持の観点から地域における体育施設の役割は重要性が増している。このような状況で物価高騰の影響が及ばないよう、また利用者へのサービス向上のため施設の省エネルギー化が求められている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 体育施設等の照明設備をLED化することにより施設の省エネルギー化と市民の利用環境の向上を図る。</p> <p>【事業の内容】 体育館及びトレーニングセンターのうち、9施設において照明設備のLED化を実施する。</p> <p>※その他財源の繰入金は、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金繰入金</p>

支所001	項目名	国府町総合支所管理費
-------	-----	------------

予算書項目	庁舎管理費	ページ	27
-------	-------	-----	----

所属名	国府町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	R5
----	----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	財産管理費

事業の概要	<p>【問合せ先】国府町総合支所地域振興課 0857-30-8652</p> <p>【11次総の施策体系】2403</p> <p>【事業の経過及び背景】 国府町総合支所は、国府地域の市民福祉の向上や地域活性化の拠点としての役割を担うとともに、支所が所管する市有財産の適切な維持管理に努めている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 国府地域の屋外広告塔の改修により、観光客や市民への案内サービスの向上を図り、市内周遊の促進と賑わい創出を図る。</p> <p>【事業の内容】 因幡万葉歴史館屋外広告塔補修業務（2基、町屋・国分寺地内） ※令和4年度屋外広告物安全点検結果に基づく対応。</p>
-------	--

(単位：千円)

補正前額	8,139
------	-------

要求額	902
-----	-----

総務部長段階査定額	902
-----------	-----

市長段階査定額	902
---------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	902
計	902

備考欄	
-----	--

一 般 会 計

(債務負担行為概要)

令和5年度6月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
内部事務システム更新業務	情報政策課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
484,423	令和5年度～令和11年度					484,423

【事業の目的】

現行の内部事務システムは平成22年に導入し、平成29年にサーバのクラウド化、令和元年にソフトウェアのバージョンアップにより長寿命化を行ってきた。利用期間満了による新たな内部事務システムの更新にあたり、コスト抑制を図るための工程変更が必要となったことから、現行システムの利用を1年延長し、新システムを令和7年度の運用開始とする。

【事業の内容】

平成22年度に構築した内務事務システムが、令和5年度でソフトウェアの保守期限が満了し、保守延長可能となる最長期間である令和6年度末までに内部事務システム更新を行う必要がある。

業務の効率化と、コスト削減も考慮し、カスタマイズを最低限に抑えたシステム導入とすることを基本とする。

また、行政DXに向け、電子化の促進、事務の簡略化・効率化などを考慮し機能拡充を図る。

- ・構築費用：312,316千円（税込）
- ・保守費用（5年分）：172,107千円（税込）
（構築費用＋保守費用 年額：96,885千円）

【これまでの関連する取組】

平成22年10月：一部稼働
 平成23年4月：全部稼働（V2.1）
 ～平成28年3月：通常保守
 ～平成29年3月：延長保守
 平成29年4月～：仮想環境稼働
 平成30年2月：バージョンアップ（V2.3）による利用延長
 平成30年2月～令和5年3月：V2.3通常保守
 令和5年2月～令和7年3月：V2.3延長保守

【今後の取組】

令和5年7月：業者選定
 令和5年8月～令和5年11月：要件定義、業務見直し
 令和5年11月～令和7年3月（最長）：システム構築
 令和6年10月～：一部稼働開始
 令和7年4月～：稼働開始

令和5年度6月補正予算債務負担行為の概要

事 業 名	担 当 課
指定管理者制度に基づき指定管理者に委託する鳥取市出合いの森公園の管理運営費	林務水産課

[単位:千円]

限 度 額	期 間	財 源 内 訳				
		国	県	起 債	そ の 他	一 般 財 源
50,760	令和6年度～令和10年度					50,760

【事業の目的】

地方自治法第244条の2第3項、鳥取市出合いの森公園の設置及び管理に関する条例及び鳥取市公の施設に係る指定管理者の指定の手續きに関する条例の規定に基づき指定管理者制度を導入することで、民間事業者等の創意と工夫に基づいた鳥取市出合いの森公園の運営における質的向上と効率化を図る。(市民に森林とのふれあいの場を提供し、自然観察、野外活動等を通じて森林に対する理解を深めるとともに、広く市民の保健休養及び森林レクリエーションの振興に資することを目的とする。)

【事業の内容】

指定管理者に以下の業務を委託する。
 ○施設、設備の維持管理に関する業務(施設の清掃、保安警備、保守管理等)
 ○鳥取市出合いの森公園の利用制限に関する業務(適正な管理に必要な利用者への措置命令)
 ○その他施設の管理運営に必要な業務(施設設備の利用指導及び利用者へのサービス提供並びに利用促進)
 ○鳥取市出合いの森公園を利用した、森林に対する理解を深めるための事業に関する業務(施設内でのイベント等を通じて森林に対する理解を深める。)

【これまでの関連する取組】

平成18年度から指定管理者制度を導入。(鳥取県・鳥取市・指定管理者の3者協定)施設の維持管理、運営を委託し、管理者の自主事業を展開している。
 平成31年度 108,013人、令和2年度 91,182人、令和3年度 100,160人、令和4年度 106,064人の利用者に森林とふれあう場を提供した。

現指定管理者	株式会社谷尾樹楽園
前回債務負担額	平成31年度～令和5年度 46,625千円
指定管理料	H31 8,478千円 R2 8,478千円 R3 8,478千円 R4 8,665千円 R5 8,478千円

【今後の取組】

適正な施設管理を実施し、利用者の安全確保に努めるとともに、自主事業の展開による森林とのふれあいの場を提供する。

6月議会で債務負担行為の議決を得た後のスケジュールは次のとおり。

1. 公募を実施。
2. 指定管理者審査委員会を開催し、指定管理候補者の選定。
3. 12月議会で指定管理者の指定議決
4. 12月議会議決後、指定管理者の指定及び告示。
5. 2月中に基本協定書の締結。
6. 指定管理者交代の場合、3月末までに引継ぎ。
7. 4月1日から管理開始

令和5年度6月補正予算債務負担行為の概要

事 業 名	担 当 課
大正小学校仮設校舎整備事業費	教育総務課

[単位:千円]

限 度 額	期 間	財 源 内 訳				
		国	県	起 債	そ の 他	一 般 財 源
233,200	令和5年度～令和10年度					233,200

【事業の目的】

大正小学校区内の児童数の増加に伴って今後見込まれる教室不足に対応するため、緊急的な措置として同校敷地内に仮設校舎を整備し、教育環境の確保を図るもの。

【事業の内容】

【大正小学校仮設校舎整備事業】

- (1) 仮設校舎の整備
 - ▼ 鉄骨造2階建て（鋼管杭）
 - ▼ 賃貸借：令和6年度～令和10年度（5年間／リース期間満了後無償譲渡予定）
 - ▼ 工期：令和5年10月着工～令和6年春完成（予定）
- (2) 仮設校舎の教室配置等
 - ▼ 1階 …… 2教室、男子・女子トイレ
 - ▼ 2階 …… 2教室
 - ▼ その他 … 階段、渡廊下、空調設備設置等
- (3) 仮設校舎の設置場所
 - ・屋外運動場の一部（グラウンド西側の予定）

【これまでの関連する取組】

校区内の児童数の増加に対応するため、
 → 令和5年4月に会議室を普通教室に変更して増加した児童数に対応（普通教室：8→9室）
 → 令和5年4月に特別活動教室を特別支援教室に変更（特別支援教室：3→4室）
 など、緊急的に既存の部屋を活用して教室の確保を行った。（→空き教室がなくなる。）

【参考：平成29年度】 児童数：154人／クラス数：6

【今後の取組】

令和6年度以降も児童数は増加する見込み→令和8年度をピークにその後も同水準で推移する見込み

- 【令和6年度】 児童数：216人／クラス数：10（普通教室＋1）
- 【令和7年度】 児童数：226人／クラス数：11（普通教室＋1）
- 【令和8年度】 児童数：241人／クラス数：12（普通教室＋1）
- 【令和9年度】 児童数：232人／クラス数：12
- 【令和10年度】 児童数：220人／クラス数：12

令和5年度6月補正予算債務負担行為の概要

事 業 名	担 当 課
仁風閣・宝扇庵管理事業費	文化財課

[単位:千円]

限 度 額	期 間	財 源 内 訳				
		国	県	起 債	そ の 他	一 般 財 源
94,888	令和6年度～令和9年度					94,888

【事業の目的】

国指定重要文化財仁風閣の建造物修理による閉館期間（～令和9年度）、仮施設を設置して仁風閣の機能の一部を代替する。

【事業の内容】

仮施設を設置し、仁風閣及び修理工事・鳥取城跡のガイダンス、宝隆院庭園及び宝扇庵の管理運営、来訪者へのサービス等を行う。大手登城路の復元整備完了部分について、あわせて管理を委託する。重要文化財仁風閣の指定管理者である（公財）鳥取市文化財団に委託して事業を実施する。

【これまでの関連する取組】

鳥取城跡の史跡指定（昭和32年）以降の保存修理・整備
 仁風閣の重要文化財指定と公開活用の実施
 仁風閣保存修理工事事業の調査・設計（令和3年度～4年度）

【今後の取組】

令和6～9年度 仁風閣保存修理工事（令和6年1月～閉館）
 令和6～9年度 工事期間中のガイダンス、公開部分の管理運営
 令和6年度 鳥取城跡 中ノ御門公開開始

特別会計

(予算事業別概要)

公001	項目名	施設整備費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)
------	-----	-------------------------

予算書項目	管理運営費等	ページ	59
-------	--------	-----	----

所 属 名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-------	-------------------

年度	R5
----	----

会計名	公設地方卸売市場事業費特別会計
款	市場費
項	市場管理費
目	市場管理費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	28,182
-----	--------

総務部長段階査定額	28,182
-----------	--------

その他財源の内訳	
----------	--

市長段階査定額	28,182
---------	--------

分担金	0
-----	---

負担金	0
-----	---

使用料	0
-----	---

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	28,182
計	28,182

手数料	0
-----	---

財産収入	0
------	---

寄付金	0
-----	---

繰入金	0
-----	---

贈収入	0
-----	---

その他	0
-----	---

行財政改革課処理欄	
-----------	--

事業の概要

【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283

【1次総の施策体系】2103

【事業の経過及び背景】

卸売市場の事業者は、物価・エネルギー価格高騰に直面し、販管費の増大を余儀なくされていることに加え、大口買受人の撤退による営業収入の減少が危惧されている。そのうえ、再整備事業の進捗に伴い、令和5年度から施工が開始される新施設での営業に際し、自社での設備投資が不可欠な状況にある。

国策事業と言える脱炭素化に呼応し、国交付金を活用した再整備による閉鎖型施設への転換に当たり、省エネルギー化に資する設備等の整備に係る経費を支援し、排気ガスによる汚染防止と温室効果ガス排出の削減を推進することで、エネルギー価格高騰の影響を受けにくい業態へ転換することにより、経営の維持及び安定を図ることが必要である。

【事業の目的及び効果】

現在の水産物棟・青果棟は電力を「高圧契約」しており、国推奨メニューにある「特定高圧契約」ではないが、同様にエネルギーコストの負担増（受電費用は各社）のなか運営をおこなっている。エネルギー価格高騰に対応する省エネの取組に対する支援を行い、国補正予算メニューへ呼応する。

【事業の内容】

- ① 業務車両省エネルギー化事業 … 電動フォークリフト
1件あたり交付対象経費の2分の1以内の額（1,000円未満切捨、1,000千円限度。）
＜見込＞17台：17,000千円
- ② 省エネルギー型施設整備事業 … 冷凍冷蔵機器 等
1件あたり交付対象経費の2分の1以内の額（1,000円未満切捨、5,000千円限度。）
＜見込＞5件：11,182千円